

令和6年度

敦賀市公共施設の現況報告

令和7年3月

総務部契約管理課

公有財産マネジメント推進室

- 本報告は、本市の公共施設の現況を明らかにするため、令和5（2023）年度末時点のデータから作成しました。
- 本公共施設の対象は、令和4（2022）年3月に改定した敦賀市公共施設等総合管理計画における建築物と、その後整備された建築物を対象としています。
- **市の概要、公共施設の概要、施設類型別の公共施設の概要**の3章構成です。
- 端数処理により、表中に記載の個別値と合計値が一致しない場合があります。
- 維持管理経費や財政負担額は、市全体の額は工事請負費を含む額で記載しています。施設毎の額は経常的に支出している額で施設間比較を行いたいため、工事請負費を含まない額を掲載しています。

目次

第1章 敦賀市の概要.....	1
1 人口.....	1
2 財政.....	2
(1) 歳入の実績と見通し.....	2
(2) 歳出の実績と見通し.....	3
第2章 公共施設の概要.....	4
1 保有状況.....	4
(1) 保有量.....	4
(2) 前年度との比較.....	5
(3) 今後の見通し.....	5
2 年度別整備状況.....	6
3 老朽化の度合い.....	7
4 県内他市との比較.....	8
(1) 保有量.....	8
(2) 機能別の保有量.....	9
(3) 老朽化率.....	10
5 利用者数.....	11
6 維持管理経費.....	12
7 実コスト額（財政負担額）.....	14
(1) 財源内訳.....	14
(2) 実コスト額の大きい施設.....	14
(3) 利用者一人当たり実コスト額の大きい施設.....	15
第3章 施設類型別の公共施設の概要.....	16
1 行政系施設.....	17
(1) 施設一覧.....	17
(2) コスト状況.....	17
(3) 利用状況.....	18
2 学校教育系施設.....	19
(1) 施設一覧.....	19
(2) コスト状況.....	19
(3) 利用状況.....	21
(4) 今後の事業見込み.....	21
3 子育て支援施設.....	22
(1) 施設一覧.....	22
(2) コスト状況.....	23
(3) 利用状況.....	25

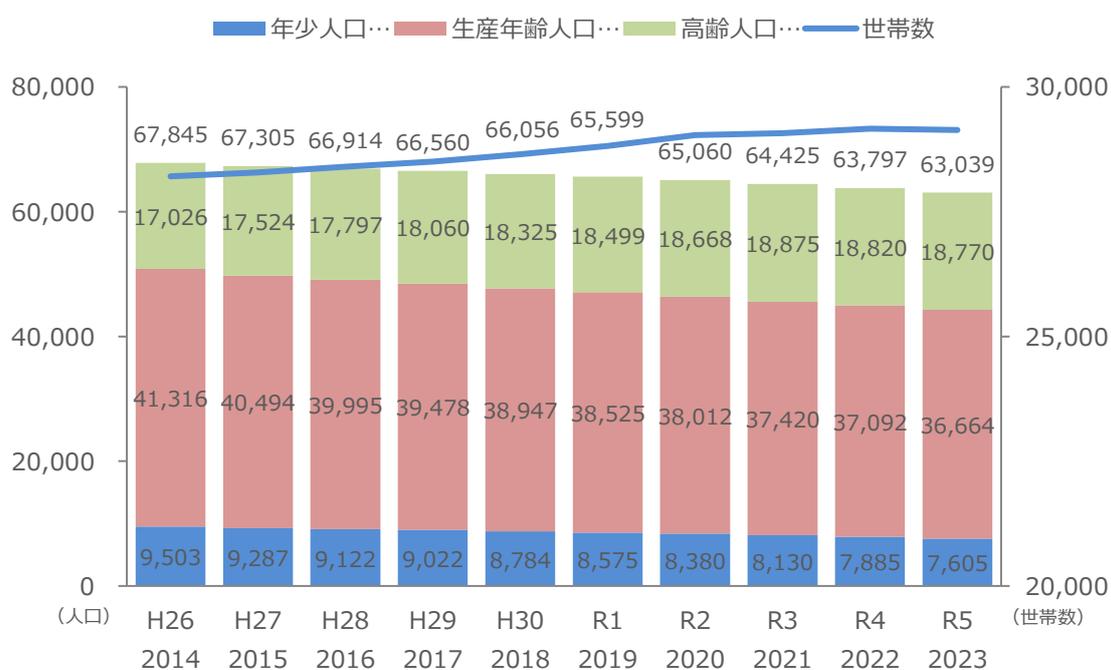
4	市民文化系施設	27
	(1) 施設一覧	27
	(2) コスト状況.....	27
	(3) 利用状況	28
5	社会教育系施設	30
	(1) 施設一覧	30
	(2) コスト状況.....	30
	(3) 利用状況	31
6	スポーツ・レクリエーション系施設.....	32
	(1) 施設一覧	32
	(2) コスト状況.....	33
	(3) 利用状況	34
7	産業系施設.....	36
	(1) 施設一覧	36
	(2) コスト状況.....	36
8	保健・福祉施設	37
	(1) 施設一覧	37
	(2) コスト状況.....	37
	(3) 利用状況	38
9	公営住宅	39
	(1) 施設一覧	39
	(2) コスト状況.....	39
	(3) 利用状況	40
10	医療施設・市民病院.....	41
	(1) 施設一覧	41
	(2) コスト状況.....	41
	(3) 利用状況	42
11	供給処理施設	43
	(1) 施設一覧	43
	(2) コスト状況.....	43
	(3) 利用状況	44
	(4) 今後の事業見込み.....	44
12	その他施設	45
	(1) 施設一覧	45
	(2) コスト状況.....	47
	(3) 利用状況	48

第1章 敦賀市の概要

1 人口

- ・ 本市の人口は、平成23（2011）年の69,170人をピークに減少に転じ、令和5（2023）年では63,039人とピーク時よりも6,131人減少しています。
- ・ 令和3年までは、年少人口（0－14歳）、生産年齢人口（15－64歳）が減少する一方、高齢人口（65歳以上）は増加していましたが、令和4年からは、全ての年齢区分で人口が減少しています。
- ・ 世帯数は増加傾向にあります。1世帯当たりの人数が減少しています。

図表1-1 人口・世帯数の推移



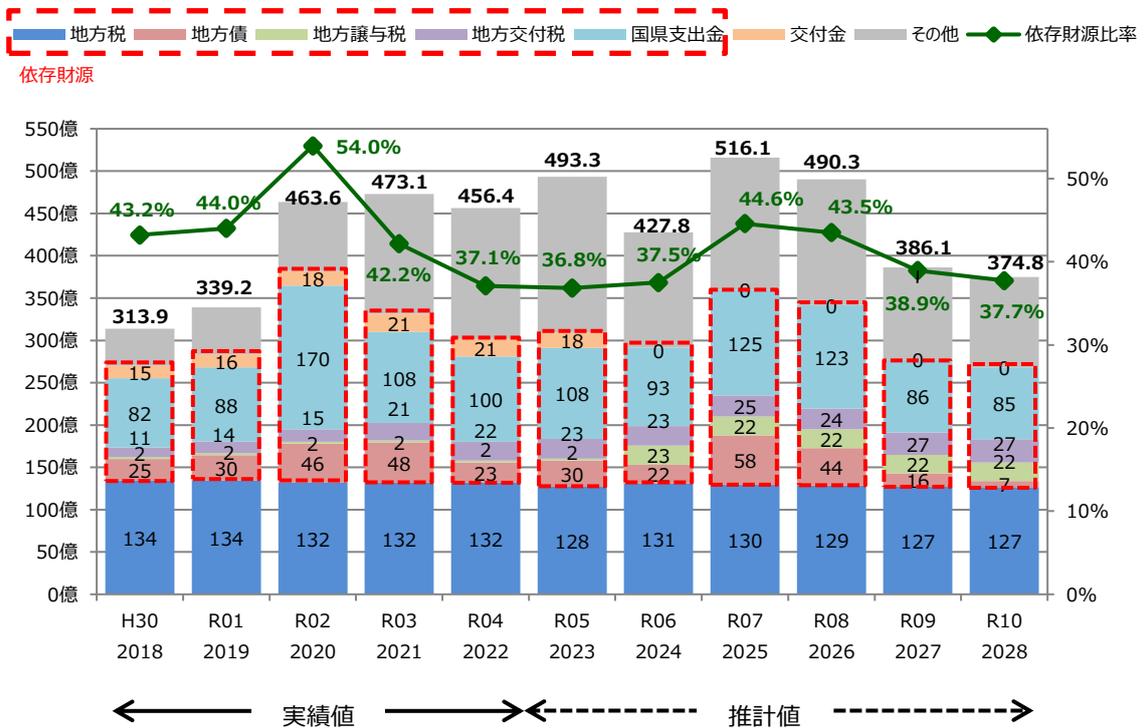
※ 令和5（2023）年9月末時点の敦賀市統計情報による。

2 財政

(1) 歳入の実績と見通し

- ・ 歳入総額は、平成29（2017）年度から増加に転じ、令和5（2023）年度は493.3億円です。
- ・ これは、大規模プロジェクト（櫛川最終処分場）による市債の増加、ふるさと納税寄付金の増によるふるさと応援基金繰入金の増加によるものと思料します。
- ・ 今後、生産年齢人口減少等の影響により、市税収入等は各年度に1～2パーセント程度の減収が見込まれます。

図表1-2 歳入総額及び内訳の推移と見通し

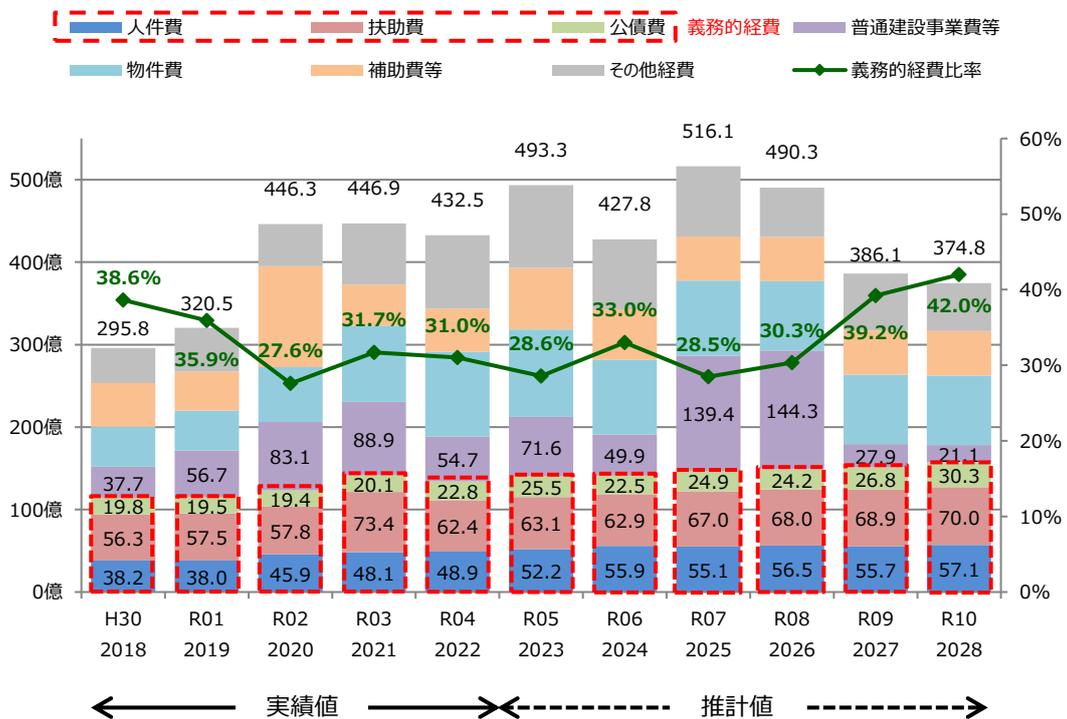


※ 実績値は各年度の普通会計の決算統計、推計値は敦賀市中期財政計画（一般会計分）の見通しによるものです。

(2) 歳出の実績と見通し

- ・ 歳出総額は、平成29（2017）年度から増加に転じ、令和5（2023）年度は493.3億円です。
- ・ これは、大規模プロジェクト（楡川最終処分場、北陸新幹線関連事業）の整備のため、普通建設事業費等が上昇したものです。
- ・ 今後も、令和6（2024）年度竣工予定の最終処分場や令和8（2026）年度以降、竣工予定の新清掃センター、新給食センター、西公民館の整備等、大規模プロジェクトが控えており、普通建設事業費等の増加が見込まれます。

図表1-3 歳出総額及び内訳の推移と見通し



※ 実績値は各年度の普通会計の決算統計、推計値は敦賀市中期財政計画（一般会計分）の見通しによるものです。

第2章 公共施設の概要

1 保有状況

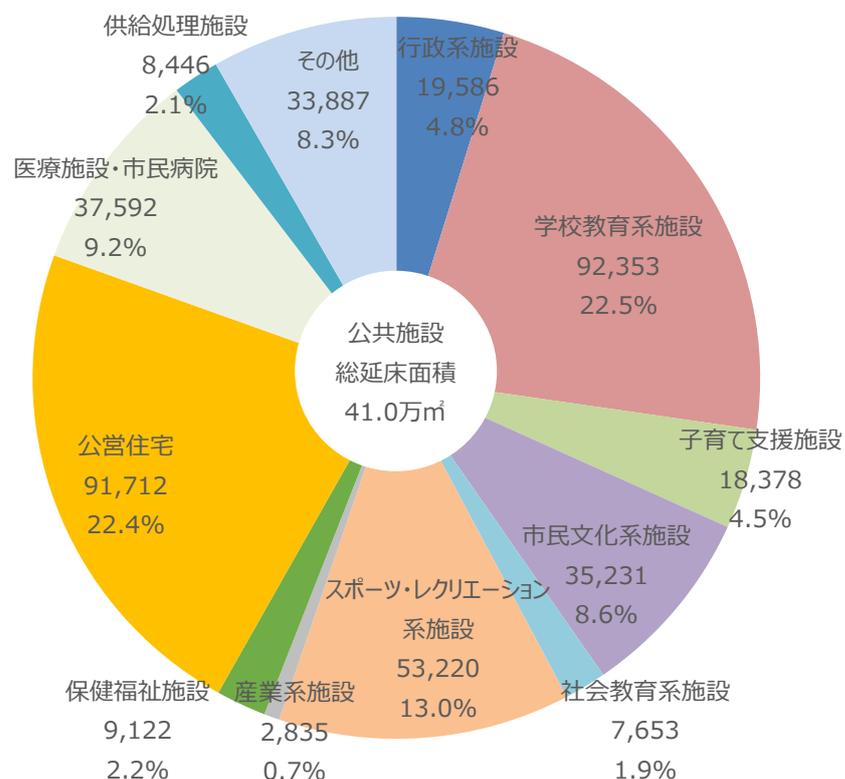
(1) 保有量

- ・ 174施設、536棟、410,014㎡の公共施設を有しています。

図表1-4 公共施設の保有量

施設類型	施設数	建物数	延床面積	構成比
行政系施設	7	33	19,586	4.8%
学校教育系施設	18	100	92,353	22.5%
子育て支援施設	35	53	18,378	4.5%
市民文化系施設	16	22	35,231	8.6%
社会教育系施設	10	15	7,653	1.9%
スポーツ・レクリエーション系施設	31	76	53,220	13.0%
産業系施設	2	2	2,835	0.7%
保健福祉施設	4	10	9,122	2.2%
公営住宅	11	143	91,712	22.4%
医療施設・市民病院	6	13	37,592	9.2%
供給処理施設	3	14	8,446	2.1%
その他	31	55	33,887	8.3%
総計	174	536	410,014	-

※延床面積及び構成比について、表示単位未満を四捨五入しており、積み上げと合計が一致しません。



(2) 前年度（令和4年度）との比較

【新たに整備及び取得した施設（増加要因）】

- ・ 武田耕雲斎等墓ガイダンス施設（74㎡、棟数+1）、敦賀駅東口駅前広場公衆便所（52㎡、棟数+1）、角鹿児童クラブ（370㎡、棟数+1）の新設、おお原の里（73㎡、棟数+1）の建物を取得、水防倉庫施設の若泉水防倉庫（284㎡※+63㎡）を建替えました。

【除却及び廃止した施設（減少要因）】

- ・ 旧櫛川最終処分場（△336㎡、棟数△1）と博物館通り整備事業用地（△179㎡、棟数△2）を除却、北児童クラブの閉所（施設数△1）、桜ヶ丘住宅を一部除却（△249㎡、棟数△1）しました。

【令和4年度との比較結果】

- ・ 上記の施設増減の結果、施設は1増加し、建物棟数は1棟減少しました。

図表1-5 前年度との比較

項目	増減	主な要因
施設数	+1	旧櫛川最終処分場の除却、博物館通り整備事業用地の建物の除却、武田耕雲斎等墓ガイダンス施設の新築、敦賀駅東口駅前広場公衆便所等の新築、おお原の里の建物取得
建物棟数	△1	北児童クラブの閉所、桜ヶ丘住宅の一部除却等
延床面積（㎡）	△132	

(3) 今後の見通し

- ・ 令和6（2024）年度に一般廃棄物最終処分場（供給処理施設）を整備します。また、文化振興課分室（行政系）、ハートフル・スクール（学校教育系）を除却します。
- ・ その後は、新清掃センター、新給食センター及び西公民館等の整備を控えています。

図表1-6 主なプロジェクト予定

施設	内容	延床面積（㎡）	完成時期（目標年度含む）
新清掃センター	建替	10,166	令和8（2026）年度
障害者福祉施設改修	修繕	未定	令和8（2026）年度
金ヶ崎周辺魅力づくり	新築	未定	令和8（2026）年度
北陸新幹線関連事業	新築等	未定	令和8（2026）年度
新給食センター	移転建替	3,882	令和9（2027）年度
西公民館	移転建替	未定	令和9（2027）年度
認定こども園整備	新築	未定	令和10（2028）年度
小中学校施設長寿命化	修繕	未定	令和10（2028）年度

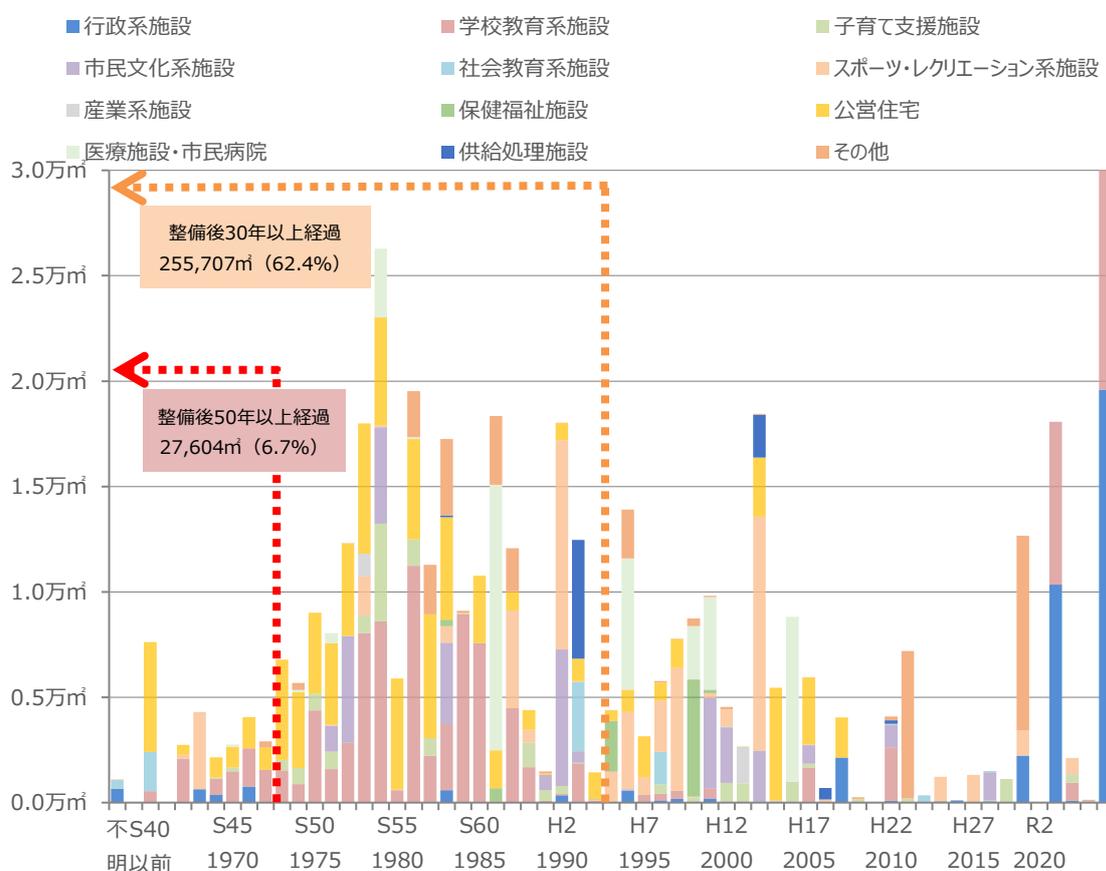
※ 完成時期等については現時点での見込みであり、確定したものではありません。

※ 各事業については、現時点での見込みであるため、変更する可能性があります。

2 年度別整備状況

- ・ 公共施設 410,014㎡のうち、255,707㎡が整備後30年以上を経過しており、これは公共施設の62.4%に当たります。
- ・ これらの施設は長寿命化のための大規模改修を行っていない施設も多く、今後10～20年程度で大規模改修又は建替えを行うことが想定され、厳しい財政事情の中で対応が迫られることとなります。
- ・ また、27,604㎡が整備後50年以上を経過しており、これは公共施設の6.7%に当たります。

図表1-7 年度別の整備状況

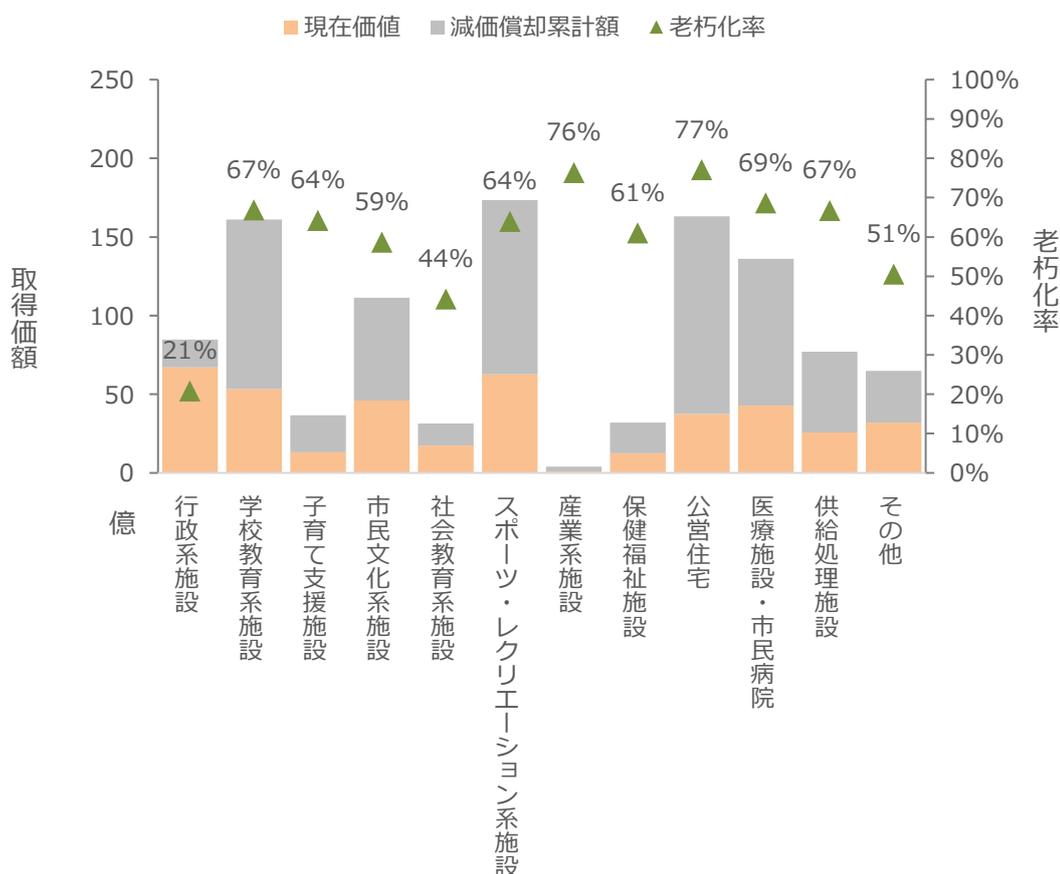


※ 解体除却が完了した建物については、その時点で過年度の建築分から除却しています。

3 老朽化の度合い

- ・ 新地方公会計制度の開始に伴い整備した固定資産台帳の情報から、老朽化率を算出したところ、経年により公営住宅（77%）、産業系施設（76%）、医療施設・市民病院（69%）の順に老朽化が進んでいます。

図表 1－8 施設類型別の老朽化率



※ 令和5（2023）年度末時点の固定資産台帳から算出

（参考 老朽化率）

老朽化率 = 減価償却累計額 / 取得価額で算出

金額情報から算出される比率で、大規模改修や設備更新にかかった費用等も反映されるため、経過年数だけでは分からない実際の施設状態を表す指標として活用できる。

例 20年前に100万円の施設建設・減価償却累計額40万円の場合

$$\text{老朽化率} = 40 \text{万円} / 100 \text{万円} = \underline{40\%}$$

この施設で直近年度に20万円の改修を行った場合

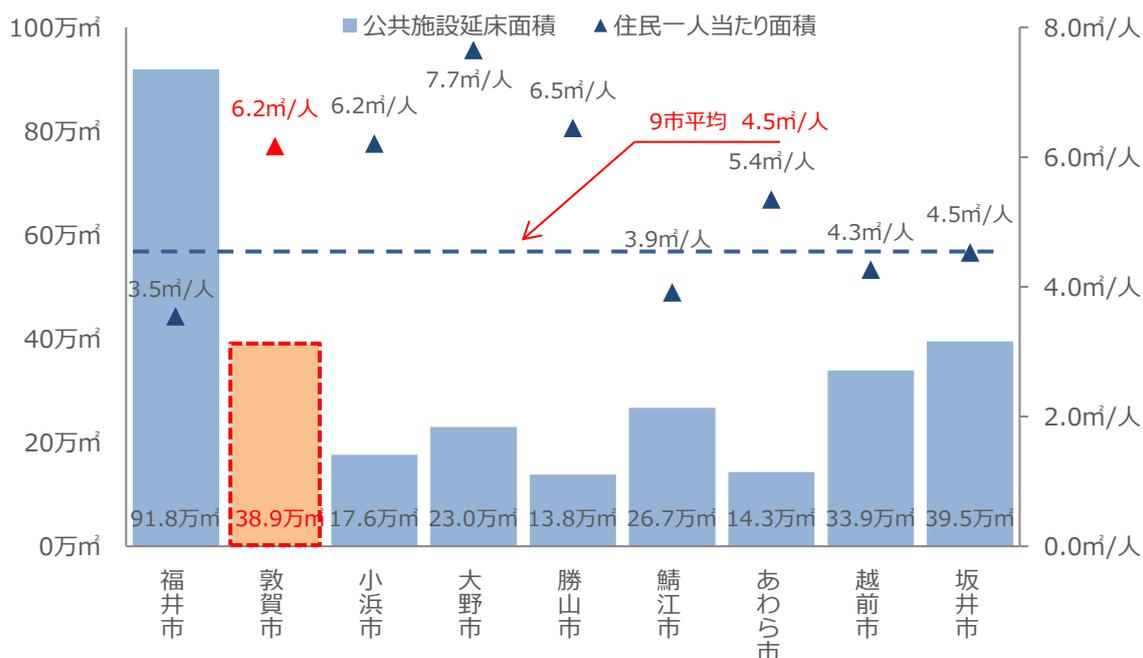
$$\text{老朽化率} = 40 \text{万円} / (100 \text{万円} + 20 \text{万円}) = \underline{33\%} \leftarrow \text{改修により老朽化率が低下}$$

4 県内他市との比較

(1) 保有量

- ・ 市民一人当たりの延床面積は、県内9市の平均が4.5㎡/人に対し、本市は6.2㎡/人と多くの施設を保有しています。

図表1-9 県内9市との公共施設の延床面積の比較



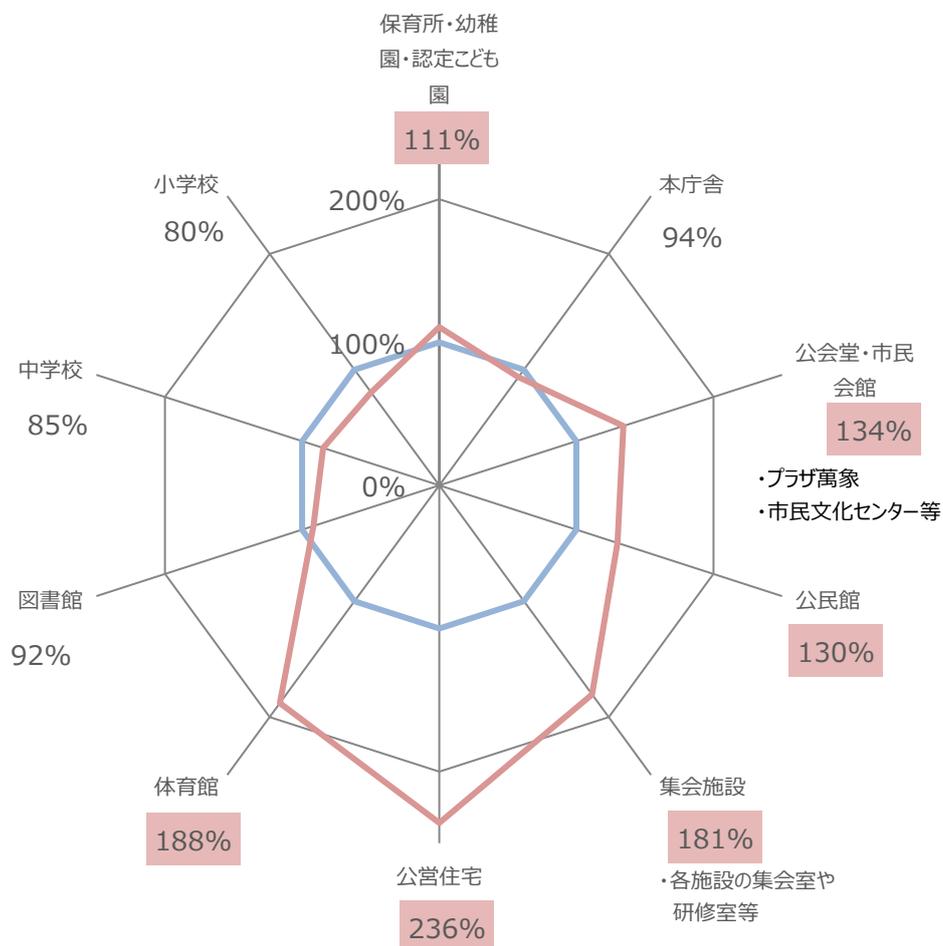
※ 令和4（2022）年度の公共施設状況調経年比較表（総務省）と令和5（2023）年福井県の人
口推計による比較

※ 調査対象の違いにより、前ページまでの41.0万㎡とは一致しません。

(2) 機能別の保有量

- ・ 市民一人当たりの機能別の延床面積（—）を比較すると、公営住宅、体育館、集会施設、公会堂・市民会館、公民館、保育園・幼稚園・認定こども園の施設が県内9市の平均（—）よりも多くの延床面積を保有しています。

図表1-10 県内9市との同一機能の延床面積の比較

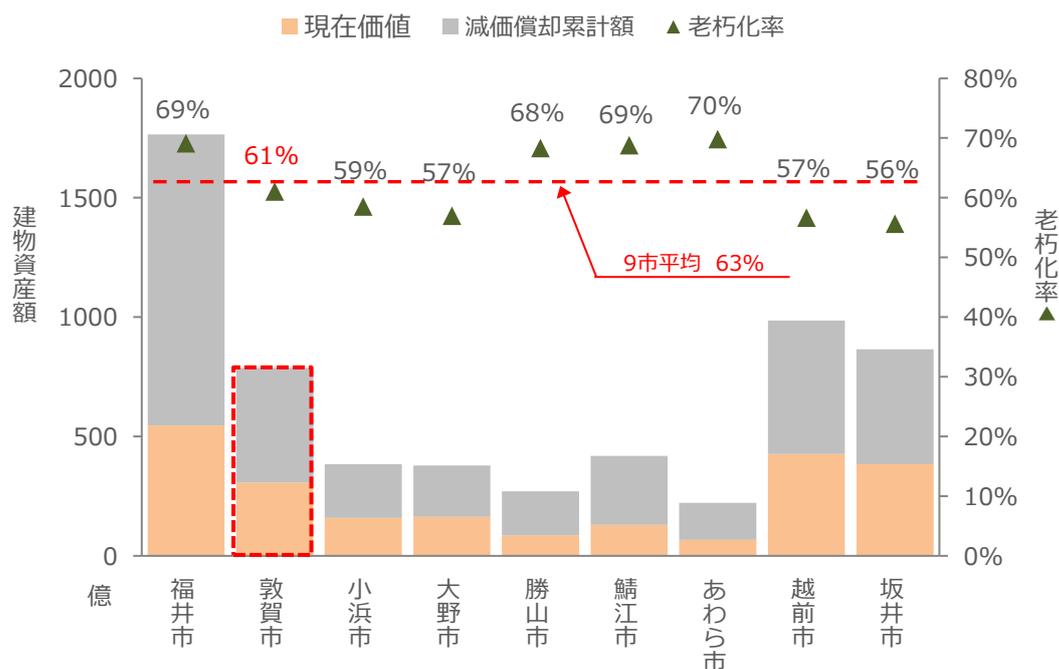


- ※ 令和4（2022）年度の公共施設状況調経年比較表（総務省）と令和5（2023）年福井県の人口推計による比較
- ※ 統計の記載要領により重複して計上されている施設があります。

(3) 老朽化率

- ・ 新地方公会計制度に伴い整備された各市の貸借対照表から建物資産の老朽化率を算出したところ、県内平均63%に対し本市は平均値と同等の61%です。
- ・ いずれの市も老朽化率は50%を超えており、公共施設老朽化対策は全市共通の課題であることがわかります。

図表1-11 県内9市との建物資産の老朽化率の比較



※ 令和4年度決算における一般会計等貸借対照表による比較

※ 現在価値は事業用資産の建物額－建物減価償却累計額で、老朽化率は建物減価償却累計額／建物額で算出

5 利用者数

- ・ 令和5（2023）年度の公共施設利用者数は2,676,345人です。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館措置等の影響から、利用者数が減少していましたが回復傾向にあります。

図表1-12 施設類型別の利用者数

施設類型	令和3年度	令和4年度	令和5年度
行政系施設	96,878	110,209	93,069
子育て支援施設	84,810	107,945	127,927
市民文化系施設	243,571	251,072	320,545
社会教育系施設	160,893	161,581	163,197
スポーツ・レクリエーション系施設	764,723	※ 1,205,127	1,426,894
保健福祉施設	43,612	58,475	64,944
医療施設・市民病院	252,071	238,231	224,052
その他	170,746	※ 223,161	255,717
総計	1,817,304	2,355,801	2,676,345

※ 不特定多数が利用する施設のみ。

※ 施設類型ごとに施設の増減があるため、必ずしも同じ施設を対象とした利用者数ではない。

※ スポーツ・レクリエーション系施設の令和4年度増加は、敦賀きらめき温泉リラ・ポート(4月再開)と敦賀市知育・啓発施設(9月供用開始)の利用者数の純増によるもの。

※ その他の令和4年度の増加は、敦賀市知育・啓発施設の利用に伴う敦賀市駅前立体駐車場の利用者数の増加のもの。

図表1-13 利用者数 多い20施設・少ない20施設

○利用者数多い施設

○利用者数少ない施設

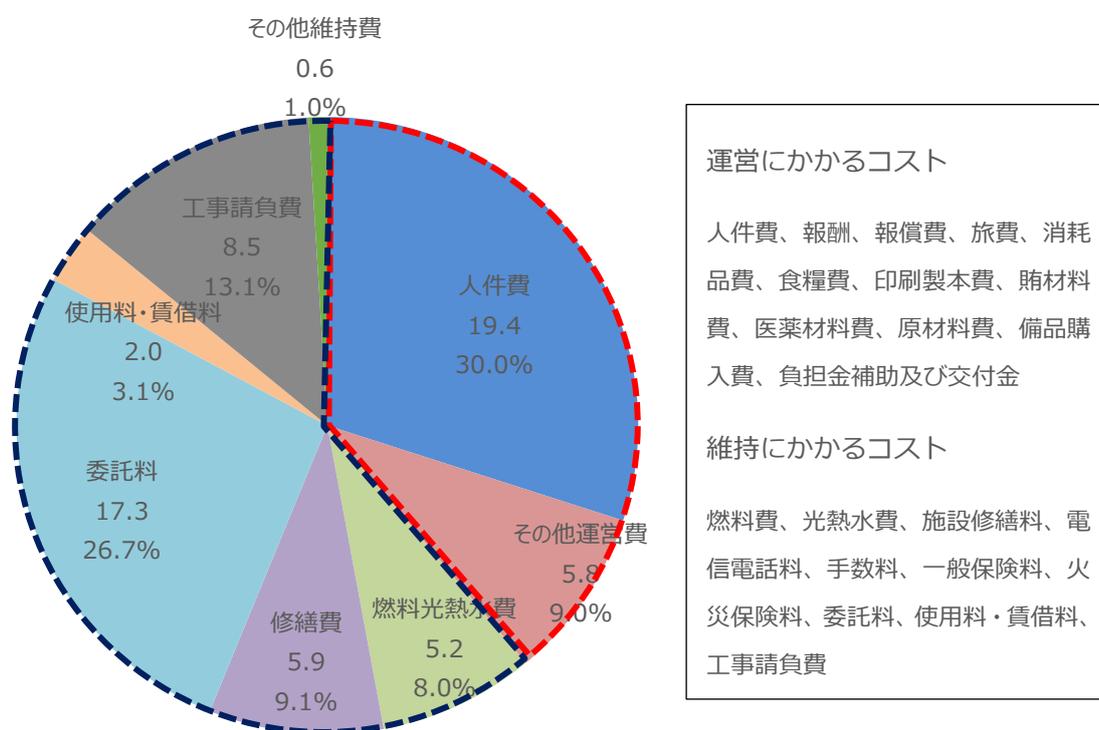
施設類型	3年度平均	施設類型	3年度平均
敦賀駅交流施設	453,041	文化振興課分室（元咸新小学校）	0
市立敦賀病院	235,072	国民健康保険疋田診療所杉箸出張所	3
敦賀市知育・啓発施設	162,714	文化振興課分室	4
図書館	135,999	国民健康保険疋田診療所葉原出張所	21
敦賀市駅前立体駐車場	118,013	愛発プール	51
敦賀市庁舎及び附属建物	100,048	花城プール	83
敦賀きらめき温泉リラ・ポート	98,144	国民健康保険東浦診療所	245
敦賀市農産物直売所	92,362	病児・病後児保育施設	389
赤レンガ倉庫	50,227	国民健康保険疋田診療所	470
敦賀市福祉総合センター	49,350	三島会館	631
敦賀市総合運動公園その他建物	48,152	敦賀市男女共同参画センター	1,020
プラザ萬象	46,464	市営野球場	1,103
きらめきみなと館	46,435	森林総合利用施設	1,313
児童文化センター	42,105	敦賀市黒河農村ふれあい会館	1,431
敦賀市総合運動公園体育館	38,178	休日急患センター	2,306
栗野公民館	32,037	東浦体育館	2,483
市立体育館	29,528	敦賀市総合運動公園弓道場	2,545
中郷体育館	29,282	東浦公民館	2,699
中池見人と自然のふれあいの里	28,797	少年自然の家	3,400
市民文化センター	28,461	金山体育館	4,136

※ 令和3年度～5年度の平均利用者数

6 維持管理経費

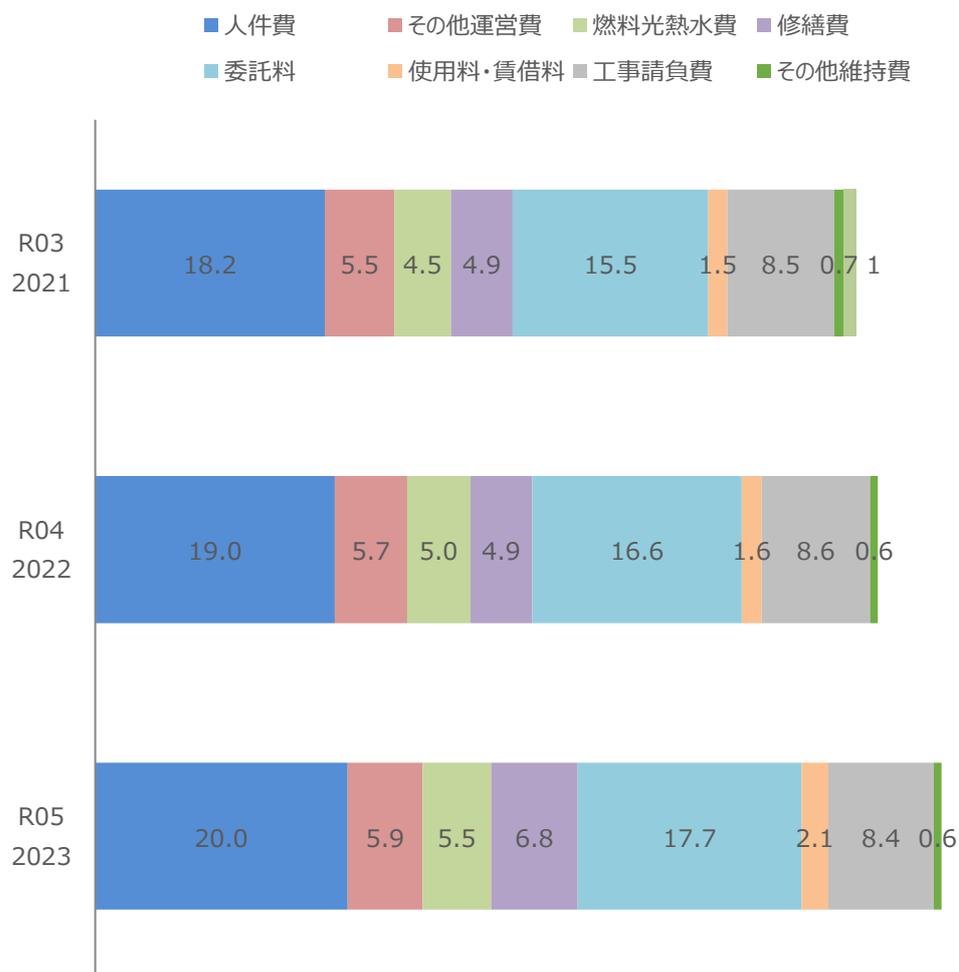
- ・ 公共施設にかかる令和4（2022）年度と令和5（2023）年度の維持管理経費は、平均64.7億円／年です。
- ・ このうち、人件費などの「運営にかかるコスト」が平均25.2億円（39.0％）で、燃料光熱水費や委託料などの「維持にかかるコスト」が平均39.5億円（61.0％）です。
- ・ 費目別では、人件費19.4億円（30.0％）、委託料17.3億円（26.7％）、工事請負費8.5億円（13.1％）の順に多くなっています。

図表1-14 公共施設にかかる維持管理経費（億円）



- ※ 人件費は、維持管理に関わる職員数に、各年度の職員平均給与単価を乗じて算出
- ※ 市立敦賀病院の維持管理費は含んでいません。

図表 1 - 1 5 各年度の維持管理経費の状況



※ 各年度の維持管理経費は、それぞれの年度に実施した調査結果を引用しているため、施設の増減等により図表 1 - 1 4 と一致しない数値があります。

7 実コスト額（財政負担額）

（１）財源内訳

- ・ 維持管理経費の平均64.7億円／年の財源は、補助金等収入が平均20.9億円（32.3%）、使用料等収入が平均5.2億円（8.1%）、その他収入が平均5.3億円（8.2%）です。
- ・ これら収入を差し引いた平均33.3億円（51.4%）は、市の一般財源から支出しており、本市の財政をもって負担している額（実コスト額）と言えます。

図表 1－16 維持管理経費の財源内訳



（２）実コスト額の大きい施設

図表 1－17 実コスト額の大きい20施設

施設名称	実コスト額(千円)
敦賀きらめき温泉リラ・ポート	163,579
健康センター	134,697
敦賀市福祉総合センター	116,488
敦賀市庁舎及び附属建物	97,921
敦賀市総合運動公園プール	84,099
図書館	80,609
市民文化センター	65,407
プラザ萬象	64,674
敦賀市総合運動公園体育館	64,381
きらめきみなと館	59,726
敦賀市知育・啓発施設	52,576
人道の港敦賀ムゼウム	50,099
敦賀斎苑	47,131
児童文化センター	42,203
敦賀市立博物館	38,658
少年自然の家	34,536
敦賀市男女共同参画センター	34,023
みなとつるが山車会館	27,555
敦賀市子育て総合支援センター	26,955
西公民館	26,462

(3) 利用者一人当たり実コスト額の大きい施設

- ・ 図表1-17 財政負担額の大きい施設一覧では、施設規模が大きいほど、維持管理経費が上位に来る傾向にあります。
- ・ 不特定多数が利用する施設について、利用者一人当たりの実コスト額は、利用者数が少ない施設であるほど高額であると算出されています。
- ・ 郊外の診療所等は、施設の性格上実コスト額が高くなる施設ですが、利用者数を増やす取組みを行ったうえ、市民ニーズの低下している施設は統廃合等を検討する必要があります。

図表1-18 利用者一人当たり実コスト額の大きい20施設

施設名称	利用者1人あたりの実コスト額(千円)
文化振興課分室	940.5
国民健康保険疋田診療所杉箸出張所	328.7
国民健康保険疋田診療所葉原出張所	98.6
愛発プール	65.4
花城プール	41.3
病児・病後児保育施設	39.2
敦賀市男女共同参画センター	33.4
国民健康保険東浦診療所	26.5
健康センター	23.6
国民健康保険疋田診療所	23.2
少年自然の家	10.2
三島会館	10.0
森林総合利用施設	7.5
敦賀斎苑	5.0
東浦公民館	4.6
敦賀市総合運動公園弓道場	3.7
敦賀市立博物館	3.6
みなとつるが山車会館	3.6
敦賀市総合運動公園プール	3.4
市営野球場	3.0

※ 不特定多数の市民が利用する施設のみ

第3章 施設類型別の公共施設の概要

- 本章では、公共施設の施設類型（用途）ごとに、(1) 施設一覧、(2) コスト状況、(3) 利用状況、(4) 今後の事業見込み についてまとめています。
- 施設一覧の各項目の説明は以下のとおりです。

施設の基本情報（参考）

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
庁舎等	敦賀市庁舎及び附属建物	西地区	直営	13,112	2	9%	9.3	435	1.0
防災施設	敦賀市防災センター	西地区	直営	2,133	16	31%	16.9	-	-
その他行政施設	文化振興課分室	西地区	直営	626	不明	-	6.5	-	940.5
	防災備蓄倉庫	-	直営	578	24	69%	1.3	-	-
	水防倉庫	-	直営	284	13	27%	0.0	-	-
	原子力防護施設	-	直営	129	7	25%	42.1	-	-
	文化振興課分室（元咸新小学校）	東郷地区	直営	2,723	55	-	1.3	-	-

機能	施設で提供する機能を表しています。
施設名称	施設の名前です。
地区	施設がある地区です。
運営形態	直営か、委託か、指定管理者制度による運営かを表しています。
延床面積	施設の延床面積です。一つの建物で複数の機能を有する施設は、異なる機能分の面積を除いています。
経過年	建築からの令和5（2023）年度時点の経過年です。複数の建物を有する施設は、最も延床面積の大きい建物の建築からの年数としています。
老朽化率	令和5年度決算固定資産台帳の減価償却累計額／取得価額で算出しています。複数の建物を有する施設は、全建物の減価償却累計額／全建物の取得価額で算出しています。 取得価額には、大規模改修費等も含んでいます。
1㎡当たりコスト◆	令和4・5年度の維持管理経費の平均／延床面積で算出しています。 （工事請負費除く）
1日当たり利用者数◆ 1人当たり延床面積◆ 1日当たり処理実績◆	令和3～令和5年度の1日当たり平均利用者数です。 在籍者がおり不特定多数が利用しない学校等の施設は在籍者1人当たり延床面積で、供給処理施設は1日当たり処理実績（t）で表しています。
1人当たり実コスト額	維持管理経費から歳入額を差し引いた額／利用者数（又は在籍者数）で算出しています。（工事請負費除く） ※ 維持管理経費＜歳入額 の場合はマイナスとなります。

※ 次ページ以降の施設一覧の数字は、図表1-14の数字を使用しています。各図表の施設の基本情報の数字はその結果を四捨五入して表示しているため、合計の数字は一致しない場合があります。

1 行政系施設

(1) 施設一覧

- 行政系施設は、7施設、19,586㎡（市全体の4.8%）を有しています。文化振興課分室は元成新小学校（2,723㎡）に移転したことからその他行政施設に追加しています。
- 西地区にある元文化振興課分室（626㎡）については、令和6（2024）年度に除却します。

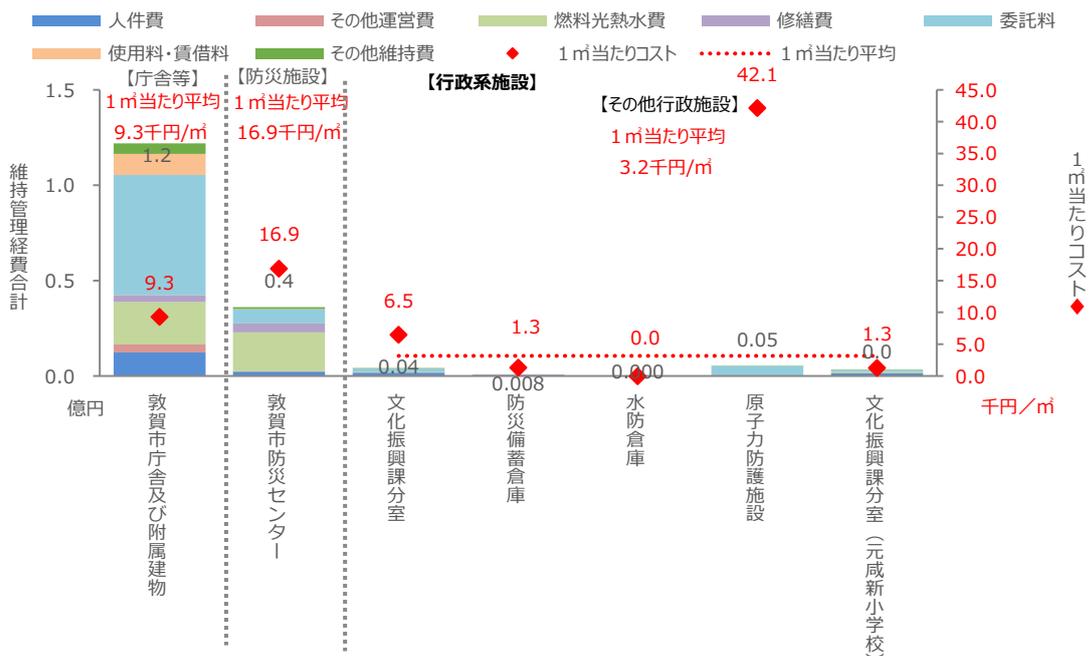
図表2-1 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
庁舎等	敦賀市庁舎及び附属建物	西地区	直営	13,112	2	9%	9.3	435	1.0
防災施設	敦賀市防災センター	西地区	直営	2,133	16	31%	16.9	-	-
その他行政施設	文化振興課分室	西地区	直営	626	不明	-	6.5	-	940.5
	防災備蓄倉庫	-	直営	578	24	69%	1.3	-	-
	水防倉庫	-	直営	284	13	27%	0.0	-	-
	原子力防護施設	-	直営	129	7	25%	42.1	-	-
	文化振興課分室（元成新小学校）	東郷地区	直営	2,723	55	98%	1.3	-	-

(2) コスト状況

- 行政系施設にかかる維持管理経費は、総額1.72億円で、庁舎等が1.22億円、防災施設が0.36億円、その他行政施設が0.14億円を占めています。
- 1㎡あたりでは、庁舎等が9.3千円/㎡、防災施設が16.9千円/㎡、その他行政施設が3.2千円/㎡です。

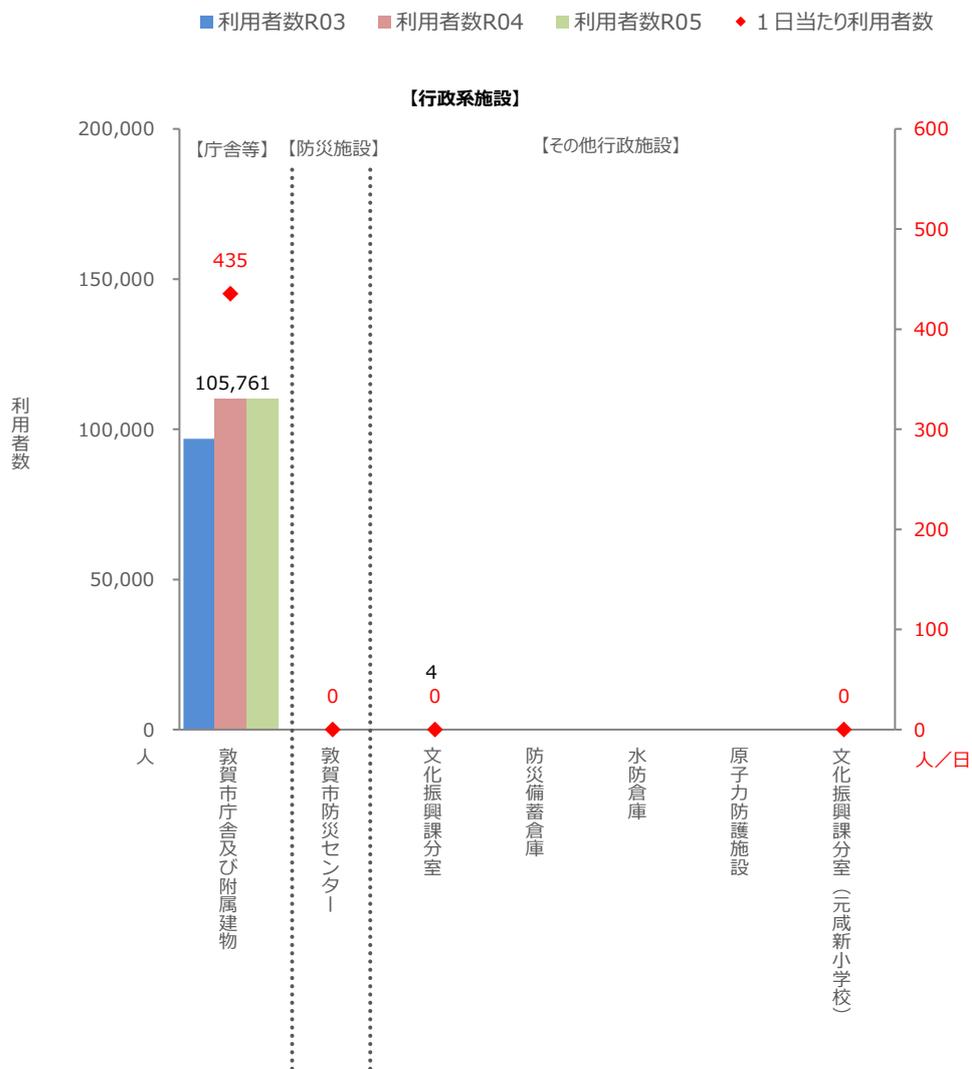
図表2-2 過去2年間の維持管理経費の平均と1㎡当たりのコスト



(3) 利用状況

- 行政系施設の過去3年間の年間平均利用者数は、敦賀市庁舎で105,761人、文化振興課分室で4人です。
- 1日当たりの平均利用者数は、敦賀市庁舎で435人、文化振興課分室で0人です。

図表2-3 利用状況 (人)



2 学校教育系施設

(1) 施設一覧

- ・ 学校教育系施設は、18施設、92,353㎡（市全体の22.5%）を有しています。
- ・ 元咸新小学校（2,723㎡）に文化振興課分室が移転したため、行政系施設へ分類を改めています。
- ・ 旧敦賀北小学校（5,321㎡）、旧常宮小学校（2,005㎡）、旧西浦小中学校（2,716㎡）は廃校となったため、学校教育系施設からその他施設へ分類を改めています。

図表2-4 施設の基本情報

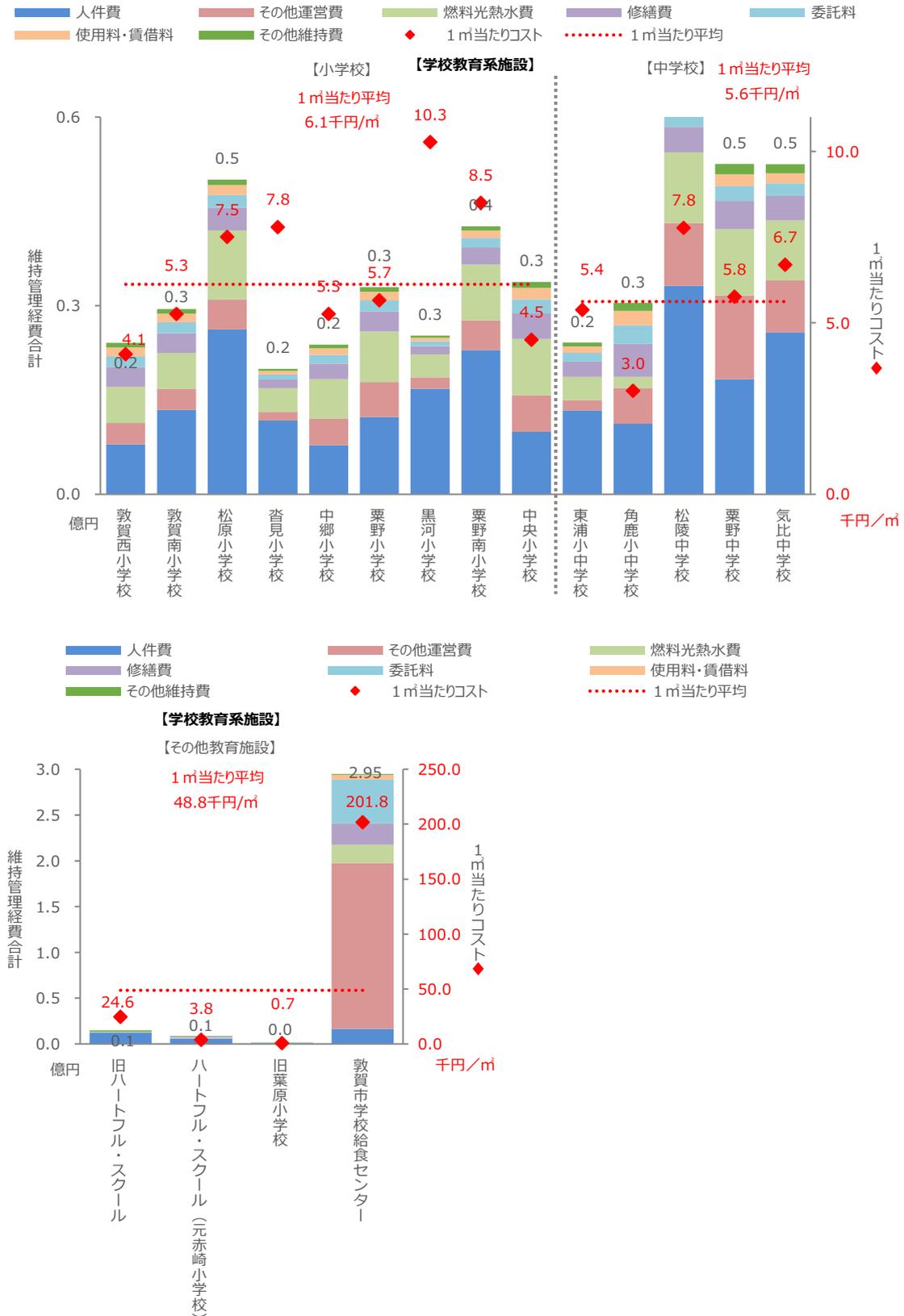
機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1人当たり延床面積	1人当たり実コスト(千円)
小学校	敦賀西小学校	西地区	直営	5,893	13	48%	4.1	24.8	124.2
	敦賀南小学校	南地区	直営	5,610	56	99%	5.3	23.7	132.6
	松原小学校	松原地区	直営	6,672	45	87%	7.5	17.0	127.2
	沓見小学校	松原地区	直営	2,562	39	95%	7.8	31.4	243.5
	中郷小学校	中郷地区	直営	4,527	38	85%	5.3	11.1	57.4
	中央小学校	粟野地区	直営	7,501	42	74%	4.5	14.9	67.8
	粟野小学校	粟野地区	直営	5,825	39	83%	5.7	10.4	68.4
	粟野南小学校	粟野地区	直営	5,015	48	89%	8.5	10.8	91.0
	黒河小学校	粟野地区	直営	2,456	42	84%	10.3	15.9	232.4
中学校	角鹿小中学校 ※	北地区	直営	10,085	2	13%	3.0	25.0	222.4
	気比中学校	南地区	直営	7,842	45	93%	6.7	21.1	160.7
	松陵中学校	松原地区	直営	8,203	44	95%	7.8	16.5	127.4
	東浦小中学校 ※	東浦地区	直営	4,484	36	73%	5.4	144.6	1,802.9
	粟野中学校	粟野地区	直営	9,120	39	78%	5.8	13.0	135.9
その他教育施設	旧ハートフル・スクール	松原地区	直営	605	52	-	24.6	49.1	1,208.3
	ハートフル・スクール（元赤崎小学校）	東浦地区	直営	2,319	32	75%	3.8	535.2	2,036.3
	旧葉原小学校	東郷地区	直営	2,173	38	92%	0.7	0.0	-
	敦賀市学校給食センター	粟野地区	一部委託	1461	40	95%	201.8	0.5	22.8

※ 東浦小中学校及び角鹿小中学校については、それぞれの小学校の施設分を含みます。

(2) コスト状況

- ・ 学校教育系施設にかかる維持管理経費は、総額8.25億円で、小学校が2.82億円、中学校が2.23億円、その他教育施設が3.20億円を占めています。
- ・ 1㎡当たりでは、小学校が6.1千円/㎡、中学校が5.6千円/㎡、その他教育施設が48.8千円/㎡です。

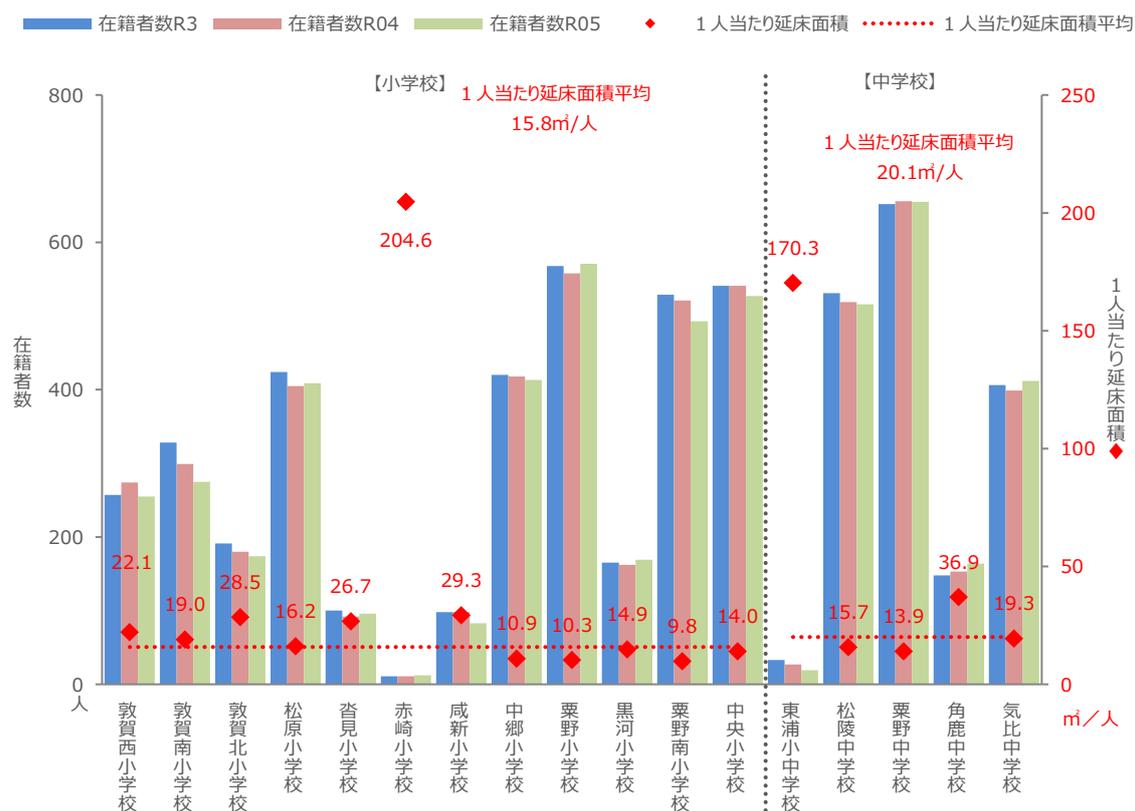
図表 2-5 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりのコスト



(3) 利用状況

- ・ 学校教育系施設の過去3年間の平均在籍者数は、小学校で338人、中学校で401人です。
- ・ 1人当たりの延床面積は、小学校で15.8㎡/人、中学校で19.8㎡/人ですが、学校間でばらつきがあります。

図表2-6 利用状況



(4) 今後の事業見込み

- ・ 新給食センター（その他教育施設）が令和9（2027）年度に整備予定です。

3 子育て支援施設

(1) 施設一覧

- ・ 子育て支援施設は、35施設、18,378㎡（市全体の4.5%）を有しています。
- ・ 角鹿小中学校敷地内に角鹿児童クラブ（370㎡）を整備しています。
- ・ 旧東浦保育園（294㎡）については廃園となったため、子育て支援施設からその他施設へ分類を改めています。
- ・ 北児童クラブ（144㎡）を閉所しています。

図表2-7 施設の基本情報（その1）

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
幼稚園・保育園	気比保育園	北地区	直営	548	42	68%	157.0	8.5	-318.8
	敦賀北幼稚園	北地区	直営	497	34	75%	37.5	33.9	1,270.1
	つるが保育園	南地区	直営	446	50	87%	191.9	8.4	-521.2
	三島保育園	西地区	直営	841	47	92%	166.3	9.5	-402.2
	沓見保育園	松原地区	直営	339	33	53%	178.2	9.7	-771.3
	柳川保育園	松原地区	直営	631	48	96%	130.5	9.1	-469.6
	松陵幼稚園	松原地区	直営	770	44	93%	47.7	29.2	1,340.7
	東郷保育園	東郷地区	直営	357	27	17%	177.8	10.6	-869.0
	中郷保育園	中郷地区	直営	841	44	75%	145.6	8.1	-411.8
	中郷西保育園	中郷地区	委託	908	19	84%	146.1	10.3	1,507.2
	粟野保育園	粟野地区	直営	681	49	93%	177.5	7.2	-676.0
	柳林保育園	粟野地区	直営	911	45	84%	144.2	8.3	-649.2
	黒河保育園	粟野地区	直営	588	22	91%	169.5	6.4	-459.8
児童クラブ	南児童クラブ（敦賀南小学校）	南地区	直営	181	53	93%	58.8	6.3	188.7
	西児童クラブ（敦賀西小学校）	西地区	直営	89	54	67%	129.4	2.4	171.3
	松原児童クラブ	松原地区	直営	448	5	43%	57.3	4.9	142.9
	沓見児童クラブ	松原地区	直営	93	12	13%	78.7	5.6	296.3
	中央児童クラブ(中央小学校敷地内)	粟野地区	直営	454	5	31%	69.1	3.3	76.7
	中郷児童クラブ（中郷保育園）	中郷地区	直営	168	44	63%	94.1	2.4	83.2
	第2中郷児童クラブ（中郷体育館）	中郷地区	直営	92	27	57%	91.5	2.9	132.2
	粟野児童クラブ（粟野保育園）	粟野地区	直営	171	15	74%	77.8	2.7	73.4
	第2粟野児童クラブ（粟野小学校）	粟野地区	直営	63	50	83%	243.0	1.1	126.2
	第3粟野児童クラブ（萩野町公民館）	粟野地区	直営	44	32	-	168.6	2.7	309.4
	第2粟野南児童クラブ	粟野地区	直営	336	5	27%	63.1	4.4	131.3
	黒河児童クラブ（御名コミュニティーセンター）	粟野地区	直営	172	25	-	59.5	7.0	274.9
	角鹿児童クラブ（角鹿小中学校敷地内）	北地区	直営	370	1	-	26.0	18.8	278.7

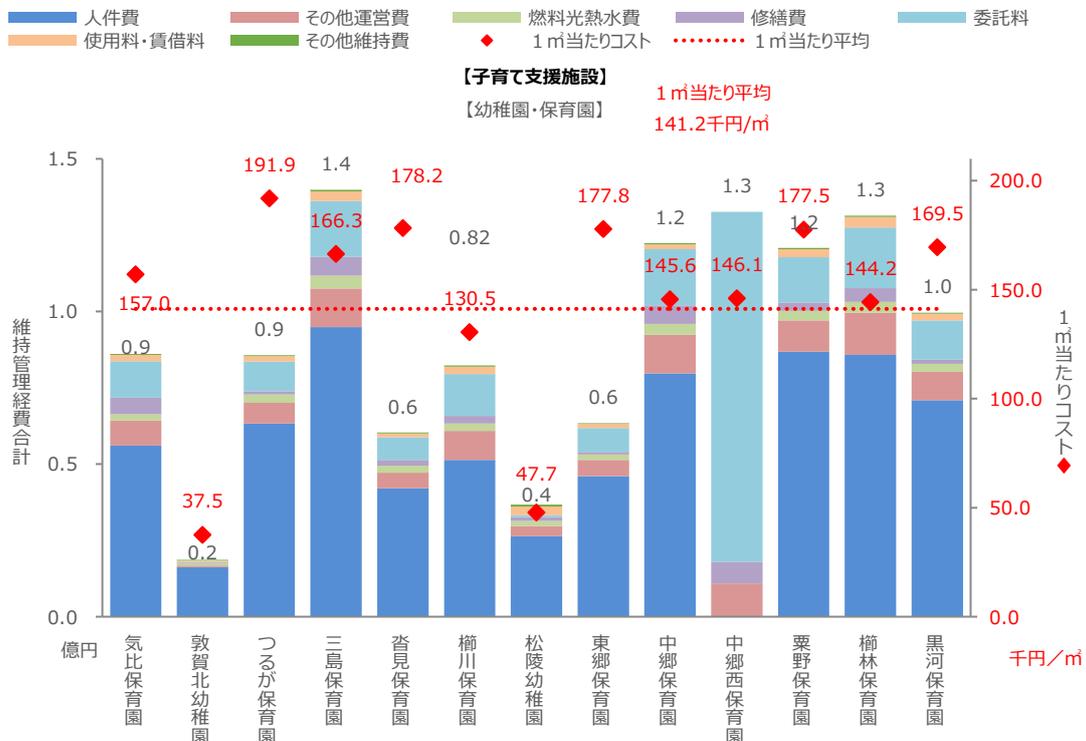
図表 2-7 施設の基本情報（その2）

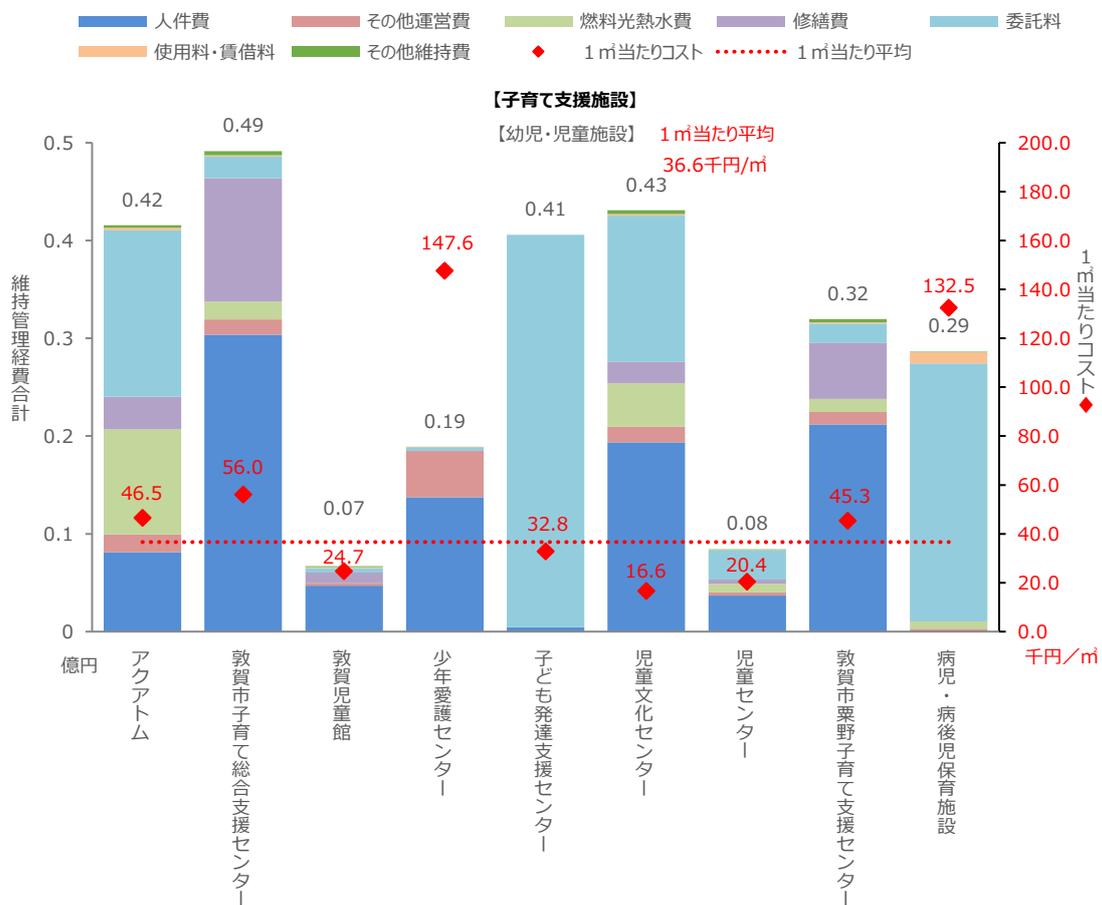
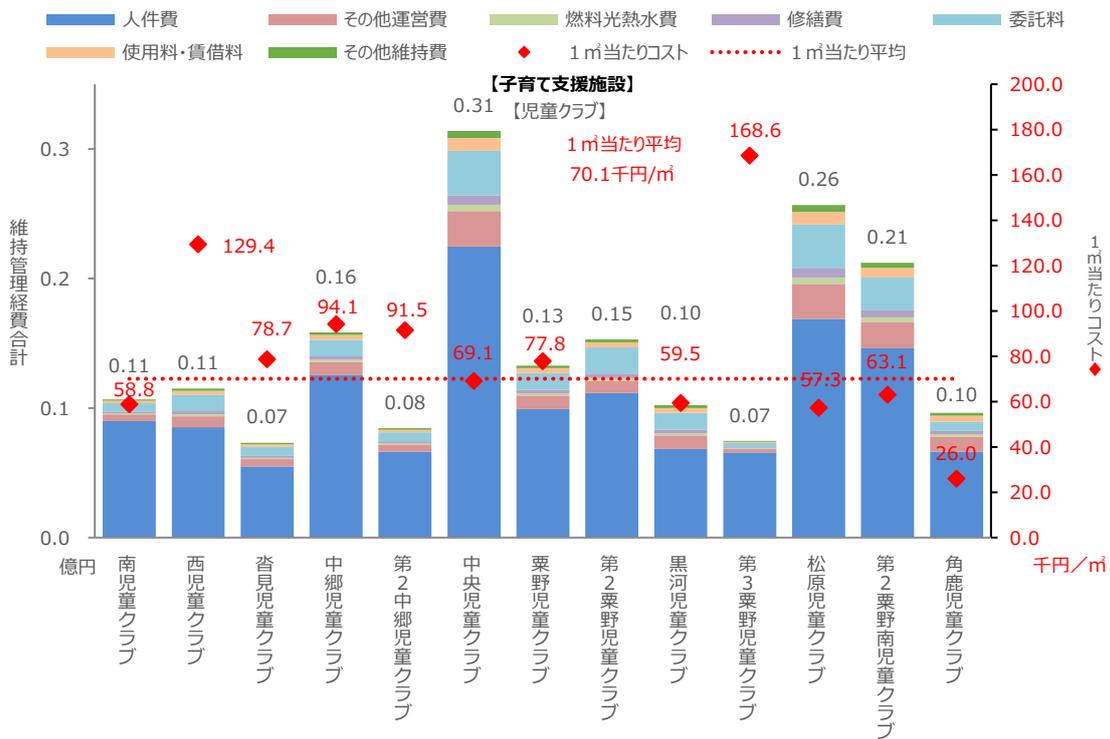
機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
幼児・児童施設	アクアトム（キッズパークつるが）	北地区	直営	894	23	59%	46.5	91	0.5
	敦賀市子育て総合支援センター	南地区	直営	877	41	79%	56.0	37	2.5
	敦賀児童館	南地区	直営	271	22	44%	24.7	18	1.3
	少年愛護センター	南地区	直営	128	33	73%	147.6	0	210.8
	病児・病後児保育施設	西地区	直営	216	5	29%	132.5	2	39.2
	子ども発達支援センター	松原地区	指定管理	1,239	35	93%	32.8	26	6.2
	児童文化センター	松原地区	直営	2,597	44	96%	16.6	139	1.0
	児童センター	松原地区	直営	413	44	66%	20.4	27	1.0
	敦賀市粟野子育て支援センター	粟野地区	直営	705	42	86%	45.3	45	1.8

(2) コスト状況

- ・ 子育て支援施設にかかる維持管理経費は、総額 16.37 億円で、幼稚園・保育園が 11.8 億円、児童クラブが 1.88 億円、幼児・児童施設が 2.69 億円を占めています。
- ・ 1㎡あたりでは、幼稚園・保育園が 141.2 千円/㎡、児童クラブが 70.1 千円/㎡、幼児・児童施設が 36.6 千円/㎡です。

図表 2-8 過去 2 年間の維持管理経費の合計と 1㎡当たりのコスト

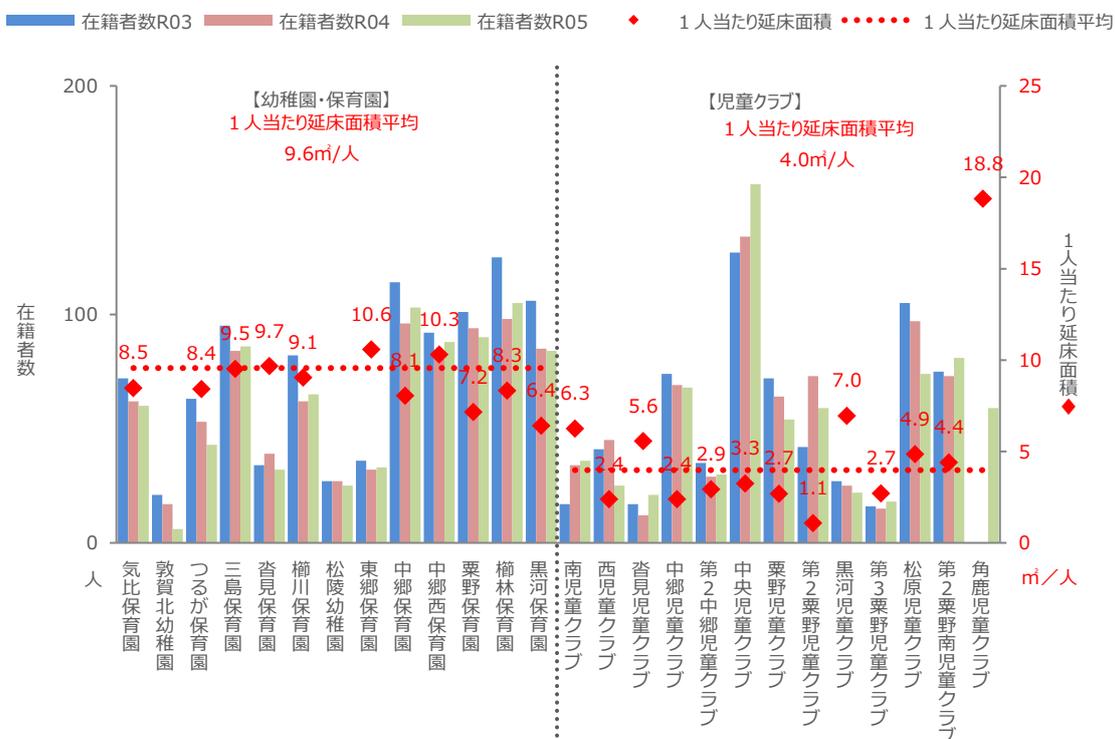




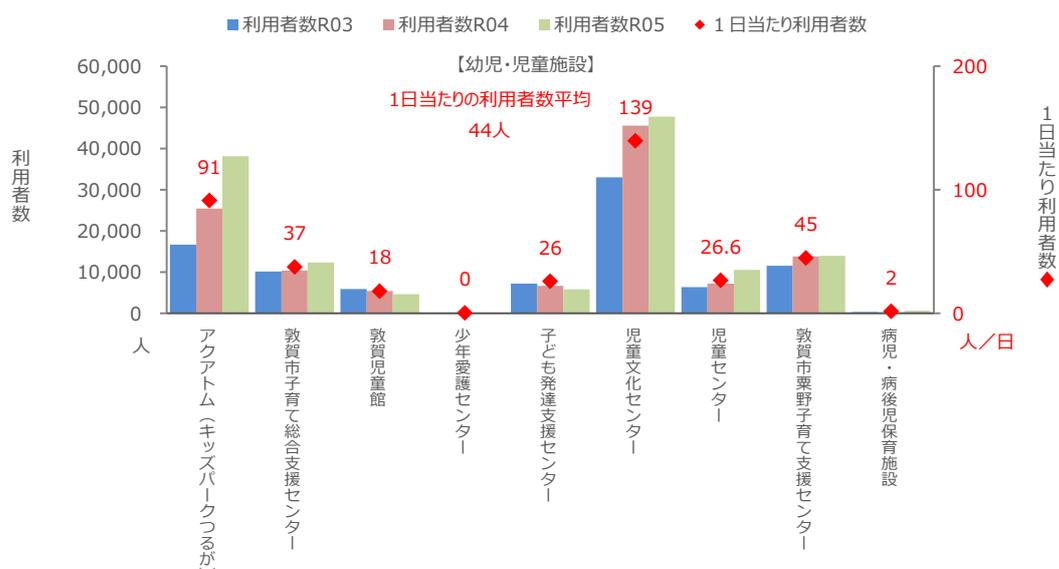
(3) 利用状況

- 1人当たりの延床面積は、幼稚園・保育園で9.6㎡/人、児童クラブで4.0㎡/人です。

図表2-9 利用状況（幼稚園・保育園、児童クラブ）

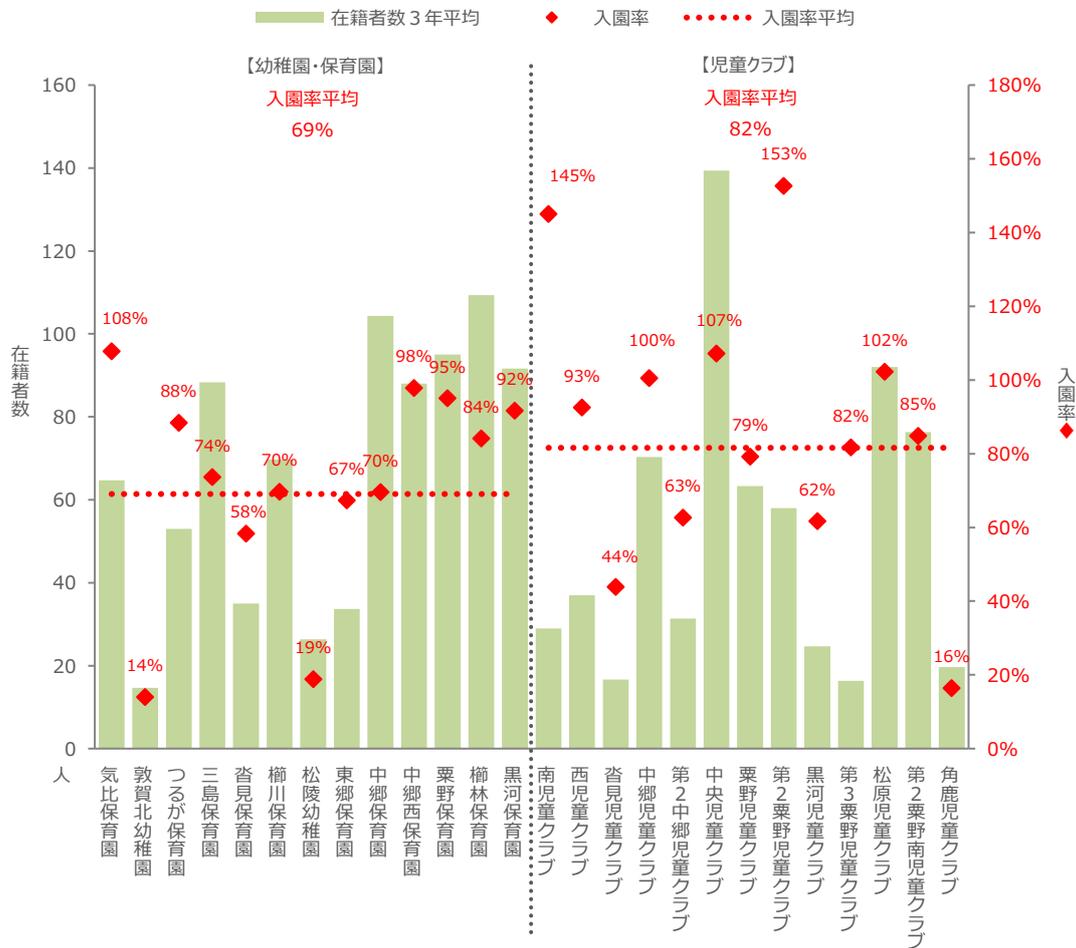


図表2-10 利用状況（幼児・児童施設）



図表 2-11 幼稚園・保育園、児童クラブの入園率

- 定員に対する在籍者数の過去3年間の平均割合（入園率）は、幼稚園・保育園で69%、児童クラブで82%です。



4 市民文化系施設

(1) 施設一覧

- 市民文化系施設は、16施設、35,231㎡（市全体の8.6%）を有しています。

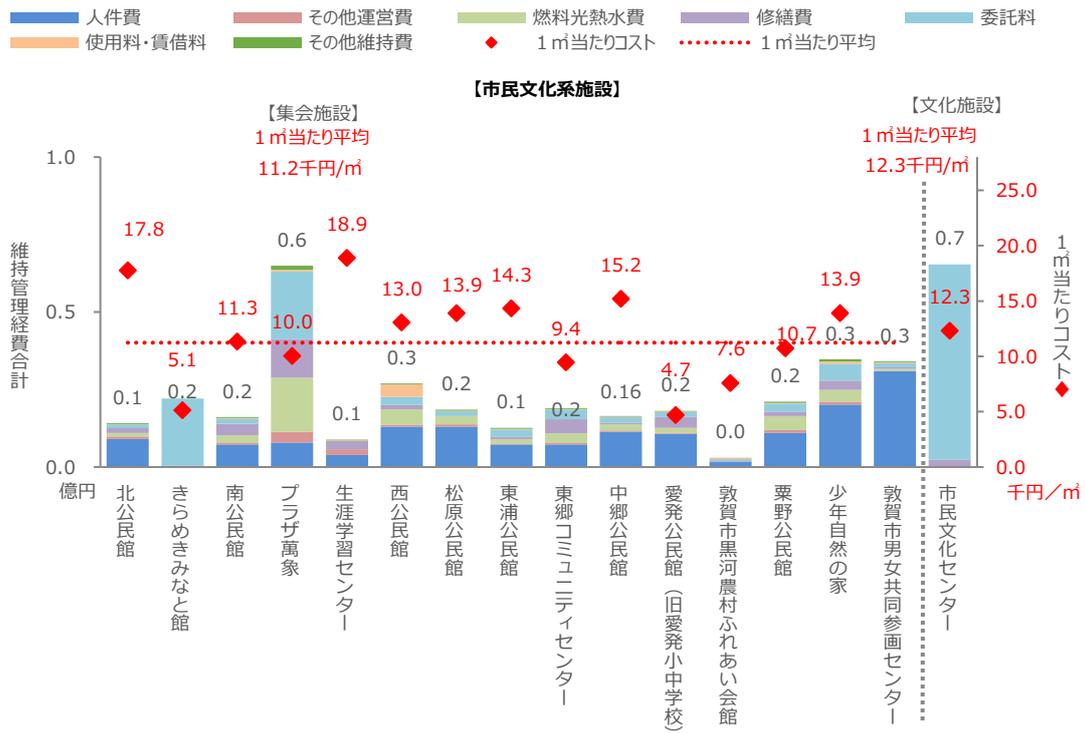
図表2-12 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
集会施設	北公民館	北地区	直営	797	34	70%	17.8	37	1.2
	きらめきみなと館	北地区	指定管理	4,308	24	61%	5.1	156	1.3
	南公民館	南地区	直営	1,419	47	75%	11.3	37	1.4
	敦賀市男女共同参画センター	南地区	直営	362	47	74%	94.0	3	33.4
	プラザ萬象	南地区	直営	6,477	33	69%	10.0	155	1.4
	生涯学習センター	南地区	直営	465	21	62%	18.9	19	1.5
	西公民館	西地区	直営	2,066	44	85%	13.0	49	1.8
	松原公民館	松原地区	直営	1,330	7	22%	13.9	86	0.7
	東浦公民館	東浦地区	直営	880	18	35%	14.3	9	4.6
	東郷コミュニティセンター	東郷地区	直営	1,998	21	40%	9.4	89	0.6
	中郷公民館	中郷地区	直営	1,082	13	26%	15.2	32	1.7
	愛発公民館（旧愛発小中学校）	愛発地区	直営	3,866	40	74%	4.7	21	2.8
	敦賀市黒河農村ふれあい会館	粟野地区	指定管理	401	23	69%	7.6	19	2.1
	粟野公民館	粟野地区	直営	1,968	23	46%	10.7	108	0.6
	少年自然の家	粟野地区	直営	2,500	44	87%	13.9	11	10.2
文化施設	市民文化センター	北地区	指定管理	5,312	46	68%	12.3	96	2.3

(2) コスト状況

- 市民文化系施設にかかる維持管理経費は、総額3.95億円で、集会施設が3.3億円、文化施設が0.65億円を占めています。
- 1㎡当たりでは、集会施設が11.2千円/㎡、文化施設が12.3千円/㎡です。

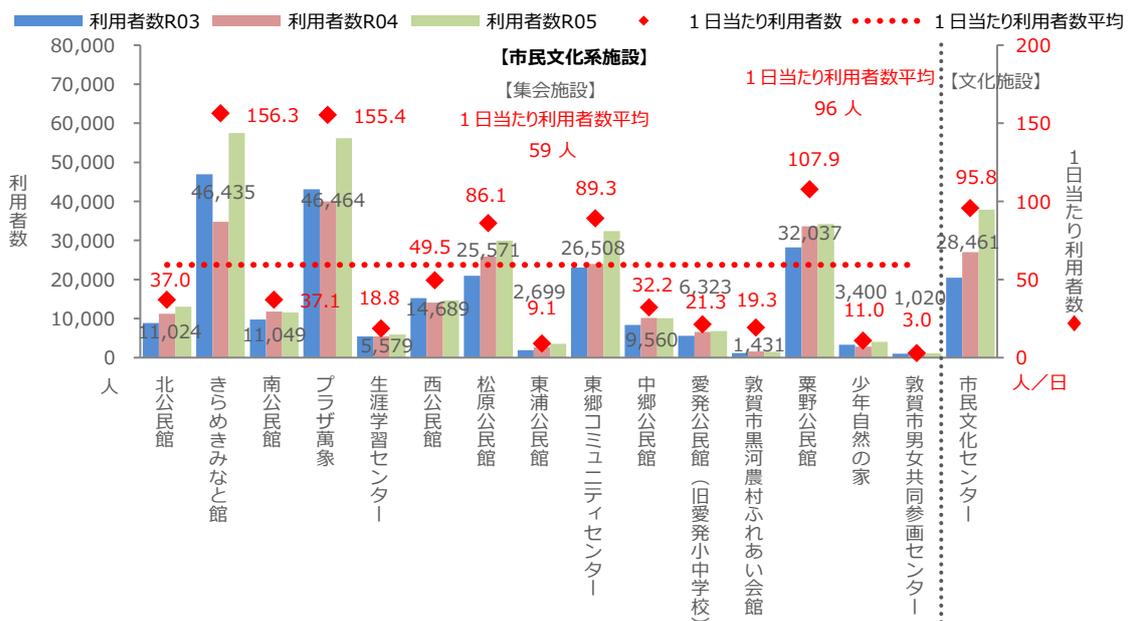
図表 2-13 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりのコスト



(3) 利用状況

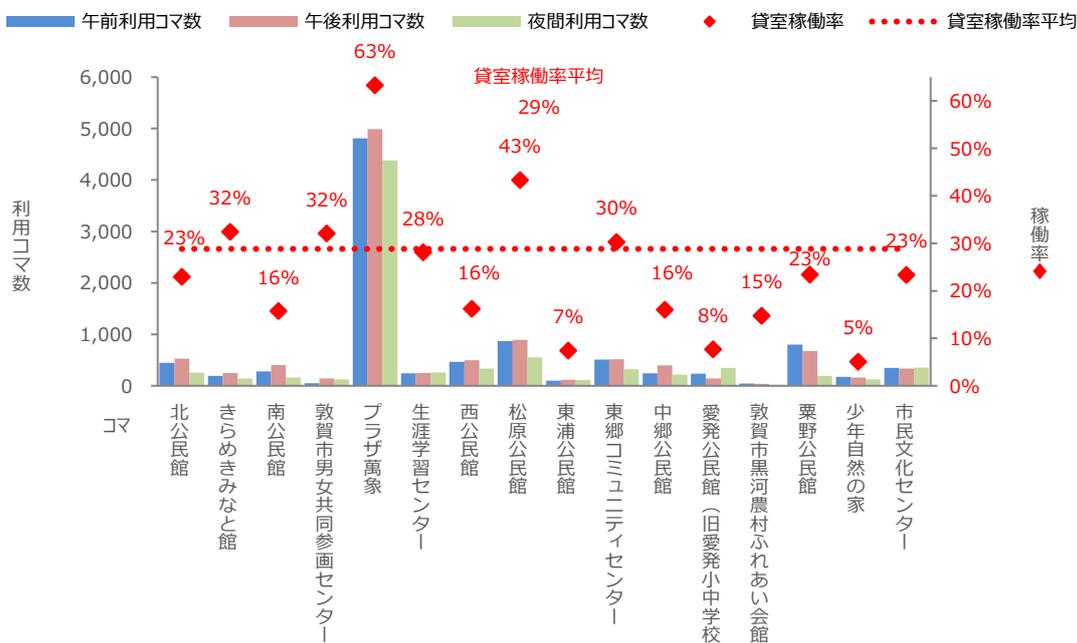
- ・ 市民文化系施設の過去3年間の利用者数は、集会所施設で平均16,253人、文化施設で28,461人です。
- ・ 1日当たりの利用者数は、集会所施設で59人、文化施設96人です。

図表 2-14 利用状況



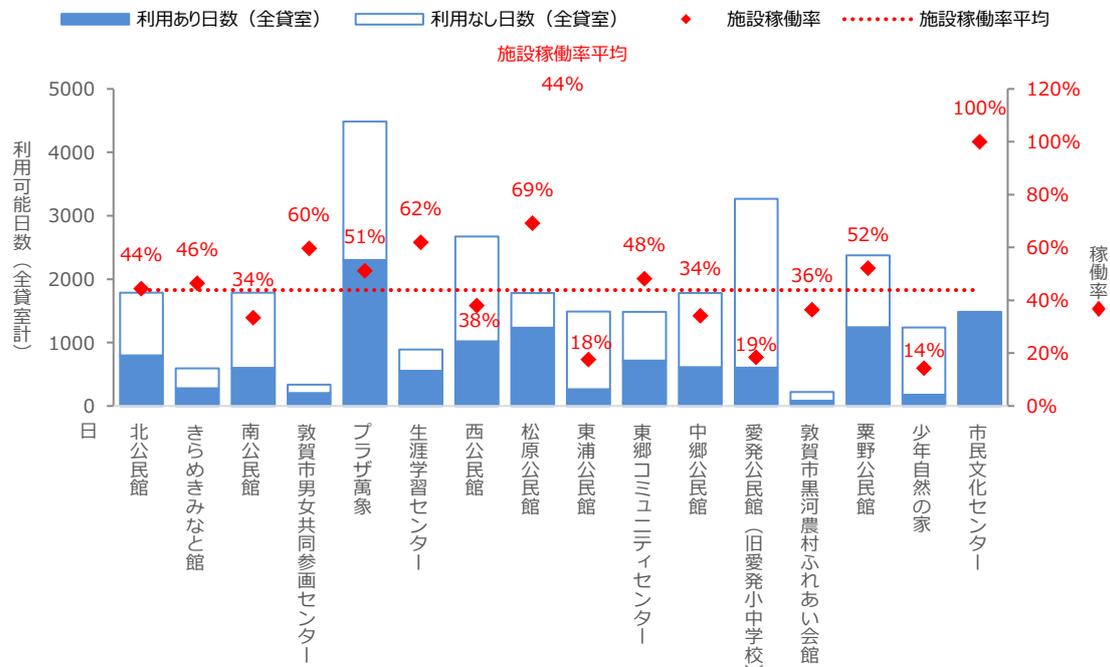
- ・ 市民文化系施設の令和5(2023)年度の貸室稼働率は、コマ単位では平均27%、日単位では平均44%です。

図表2-15 市民文化系施設の利用数及び稼働率(コマ単位)



※ 敦賀市黒河農村ふれあい会館は、コマ単位での集計はしていない。

図表2-16 市民文化系施設の利用数及び稼働率(日単位)



5 社会教育系施設

(1) 施設一覧

- ・ 社会教育系施設は、10施設、7,653㎡(市全体の1.9%)を有しています。
- ・ 武田耕雲斎等墓ガイダンス施設(74㎡)を整備しています。

図表2-17 施設の基本情報

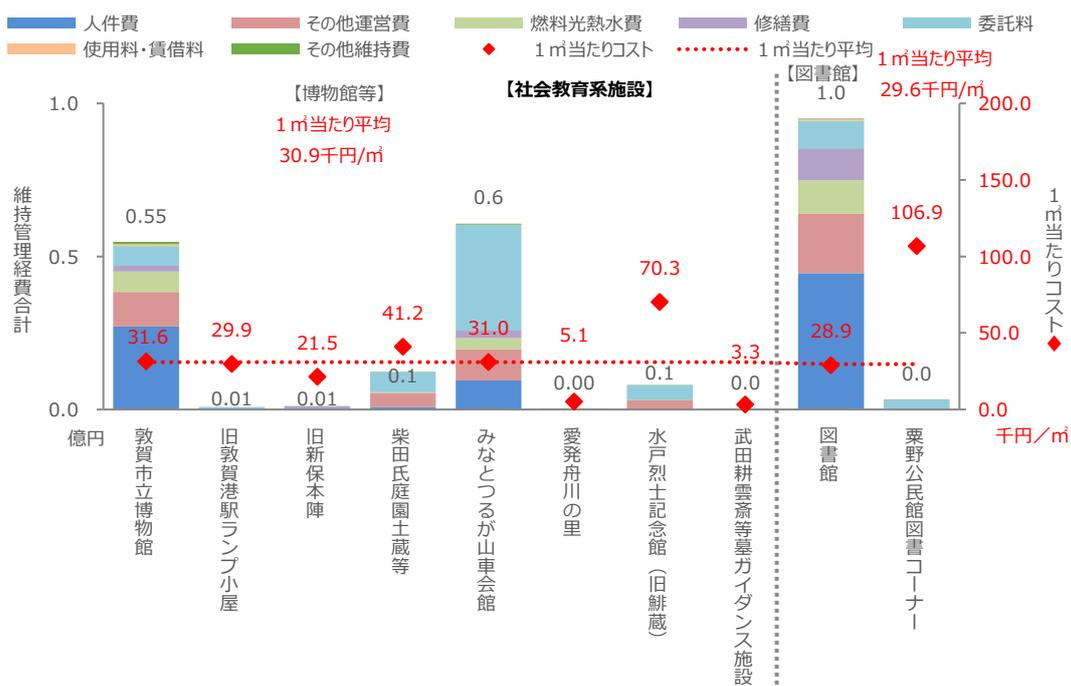
機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
博物館等	敦賀市立博物館	北地区	直営	1,737	96	31%	31.6	35	3.6
	みなとつるが山車会館	北地区	直営	1,957	27	58%	31.0	25	3.6
	旧敦賀港駅ランプ小屋	北地区	委託	29	141	-	29.9	22	0.1
	水戸烈士記念館(旧緋蔵)	松原地区	直営	113	不明	-	70.3	-	-
	旧新保本陣	東郷地区	直営	54	154	-	21.5	-	-
	愛発舟川の里	愛発地区	委託	70	7	32%	5.1	-	-
	柴田氏庭園土蔵等	粟野地区	直営	300	不明	-	41.2	-	276.0
	武田耕雲斎等墓ガイダンス施設	松原地区	直営	74	-	-	3.3	-	-
図書館	図書館	南地区	直営	3,288	32	64%	28.9	495	0.6
	粟野公民館図書コーナー	粟野地区	直営	31	23	46%	106.9	28	0.4

※ 敦賀市立博物館は大規模改修費から老朽化率を算出した

(2) コスト状況

- ・ 社会教育系施設にかかる維持管理経費は、総額2.36億円で、博物館等が1.38億円、図書館が0.98億円を占めています。
- ・ 1㎡当たりでは、博物館等が30.9千円/㎡、図書館が29.6千円/㎡です。

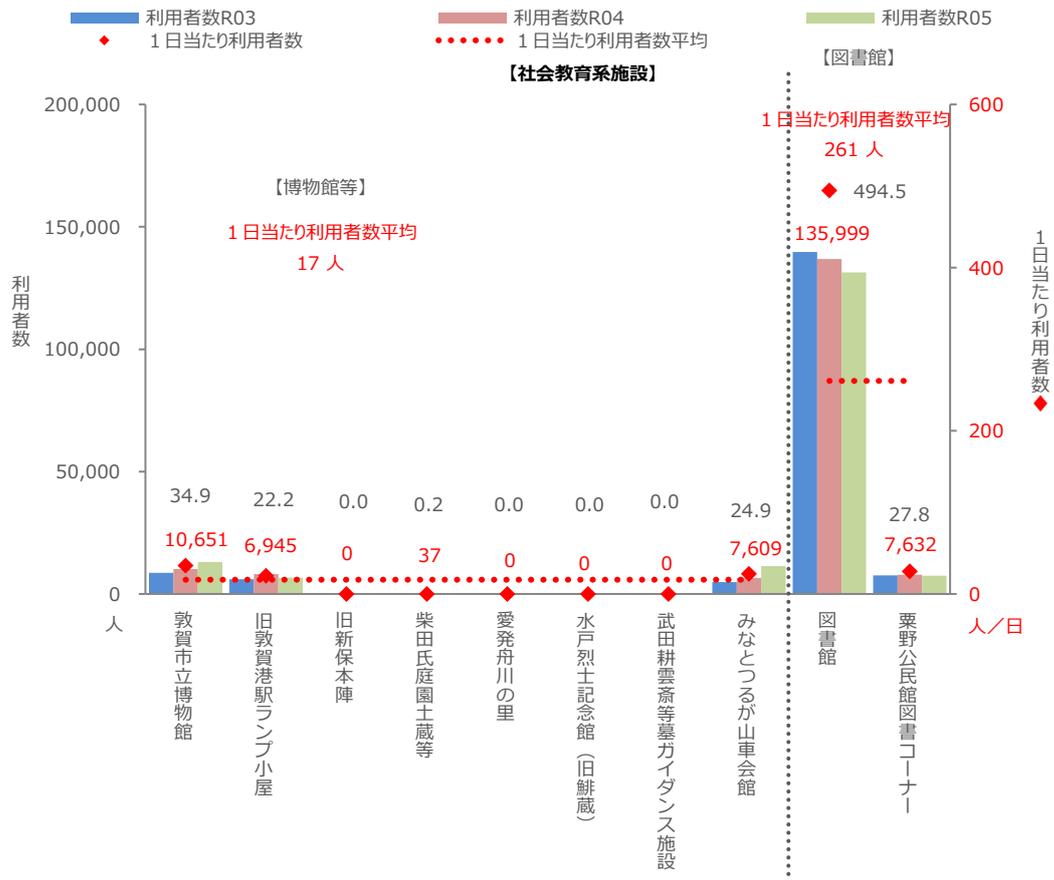
図表2-18 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりのコスト



(3) 利用状況

- ・ 社会教育系施設の過去3年間の年間平均利用者数は、博物館等で10,651人、図書館で135,999人です。栗野公民館図書コーナーは出先図書館であり、本館と合計すると利用者数は143,631人です。

図表2-19 利用状況



6 スポーツ・レクリエーション系施設

(1) 施設一覧

- ・ 図表1-4より、スポーツ・レクリエーション系施設は、31施設、53,220㎡（市全体の13.0%）を有しています。

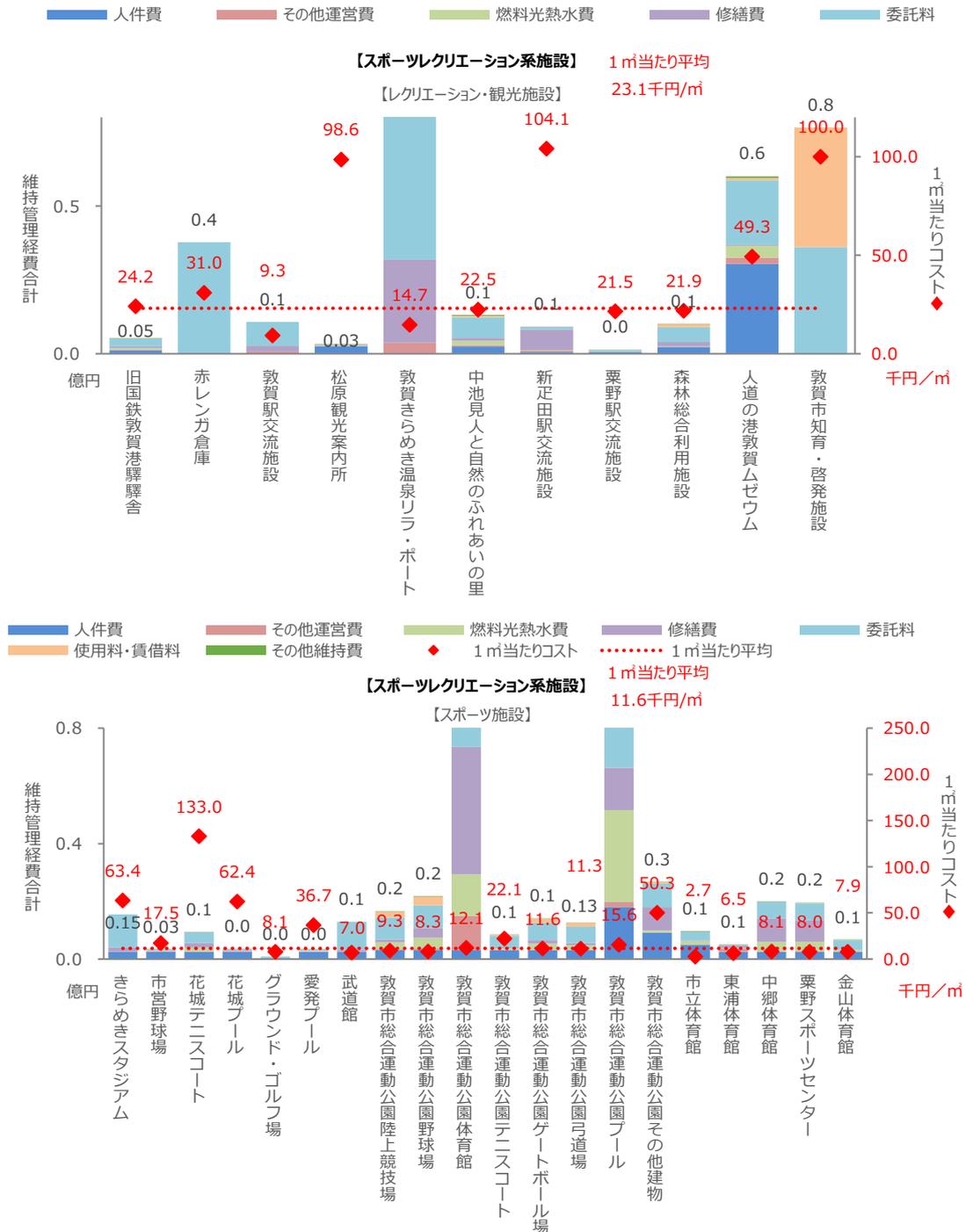
図表2-20 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
レクリエーション・観光施設	旧国鉄敦賀港驛驛舎	北地区	委託	222	24	98%	24.2	71	0.2
	赤レンガ倉庫	北地区	指定管理	1,218	8	30%	31.0	161	0.3
	敦賀駅交流施設	南地区	指定管理	1,162	10	23%	9.3	1238	0.0
	松原観光案内所	松原地区	直営	33	39	100%	98.6	-	-
	敦賀きらめき温泉リハ・ポート	東郷地区	指定管理	11,125	21	48%	14.7	463	1.7
	中地見人と自然のふれあいの里	東郷地区	一部委託	586	23	94%	22.5	123	0.4
	新定田駅交流施設	愛発地区	直営	89	17	78%	104.0	-	1.7
	粟野駅交流施設	粟野地区	直営	66	20	87%	21.5	-	0.1
	森林総合利用施設	粟野地区	直営	462	30	93%	21.9	7	7.5
	人道の港敦賀ムゼウム	北地区	直営	1,217	4	16%	49.3	74	2.1
	敦賀市知育・啓発施設	南地区	指定管理	765	1	0%	100.0	775	0.3
スポーツ施設	きらめきスタジアム	南地区	指定管理	243	23	95%	63.4	42	1.6
	市営野球場	松原地区	委託	195	56	100%	17.5	4	3.0
	花城テニスコート	松原地区	委託	71	44	97%	133.0	44	0.5
	花城プール	松原地区	直営	55	43	99%	62.4	4	41.3
	グラウンド・ゴルフ場	東郷地区	指定管理	104	8	40%	8.1	39	0.1
	愛発プール	愛発地区	直営	91	36	99%	36.7	6	65.4
	武道館	北地区	指定管理	1,858	45	99%	7.0	36	1.2
	敦賀市総合運動公園陸上競技場	松原地区	委託	1,778	36	85%	9.3	70	0.5
	敦賀市総合運動公園野球場	松原地区	直営	2,649	36	83%	8.3	25	1.8
	敦賀市総合運動公園体育館	松原地区	一部委託	9,931	33	71%	12.1	129	1.7
	敦賀市総合運動公園テニスコート	松原地区	委託	386	35	68%	22.1	32	0.5
	敦賀市総合運動公園ゲートボール場	松原地区	委託	1,219	30	93%	11.6	14	2.5
	敦賀市総合運動公園弓道場	松原地区	委託	1,114	29	60%	11.3	8	3.7
	敦賀市総合運動公園プール	松原地区	直営	5,826	26	67%	15.6	84	3.4
	敦賀市総合運動公園その他建物	松原地区	一部委託	533	35	85%	50.3	157	0.4
	市立体育館	松原地区	一部委託	3,664	55	100%	2.7	97	0.3
	東浦体育館	東浦地区	直営	784	40	84%	6.5	8	2.0
	中郷体育館	中郷地区	委託	2,468	27	58%	8.1	95	0.4
	粟野スポーツセンター	粟野地区	委託	2,454	29	63%	8.0	76	0.5
金山体育館	粟野地区	委託	851	28	61%	7.9	13	1.5	

(2) コスト状況

- ・ スポーツ・レクリエーション系施設にかかる維持管理経費は、総額8.13億円で、レクリエーション・観光施設が3.91億円、スポーツ施設が4.22億円を占めています。
- ・ 1㎡当たりでは、レクリエーション・観光施設が23.1千円/㎡、スポーツ施設が11.6千円/㎡です。

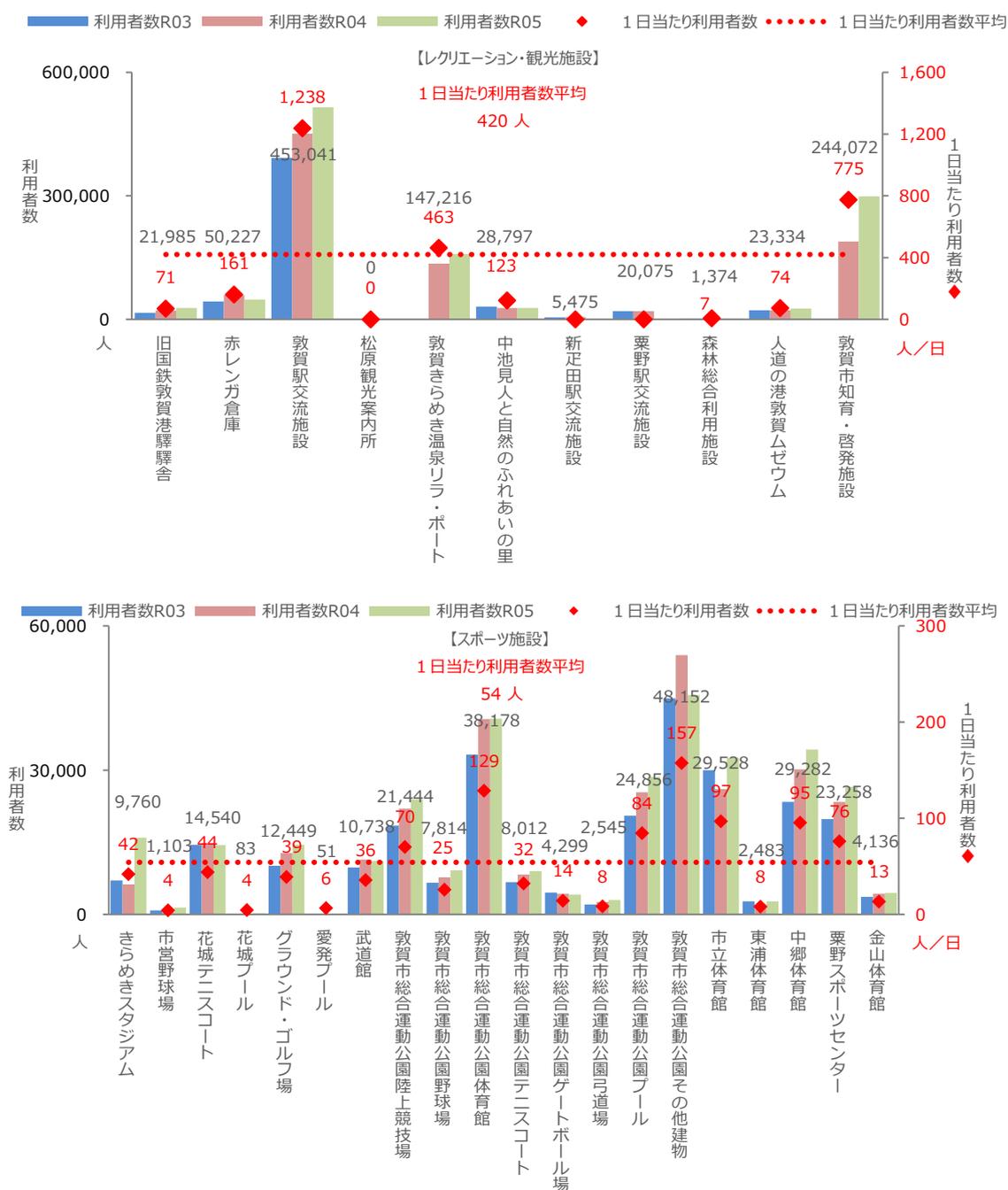
図表2-21 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりのコスト



(3) 利用状況

- ・ スポーツ・レクリエーション系施設の過去3年間の年間平均利用者数は、レクリエーション・観光施設で90,509人、スポーツ施設で14,636人です。
- ・ 1日当たりの利用者数は、レクリエーション・観光施設で420人/日、スポーツ施設で54人/日です。

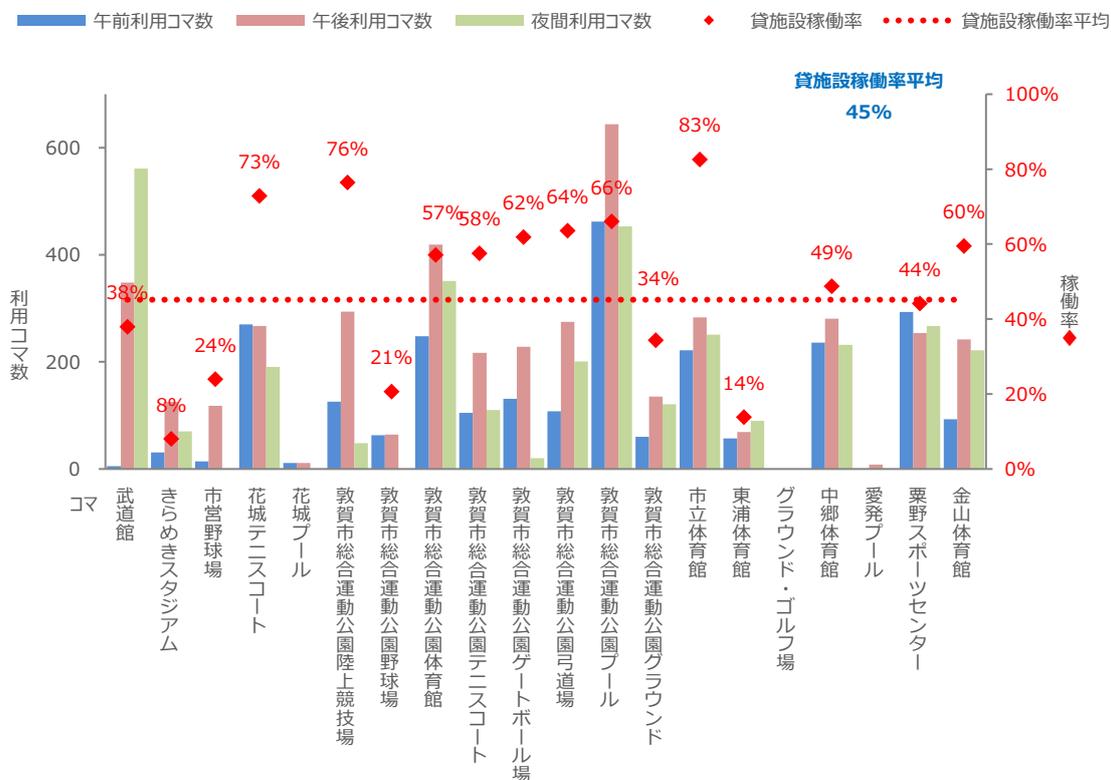
図表2-22 利用状況(人)



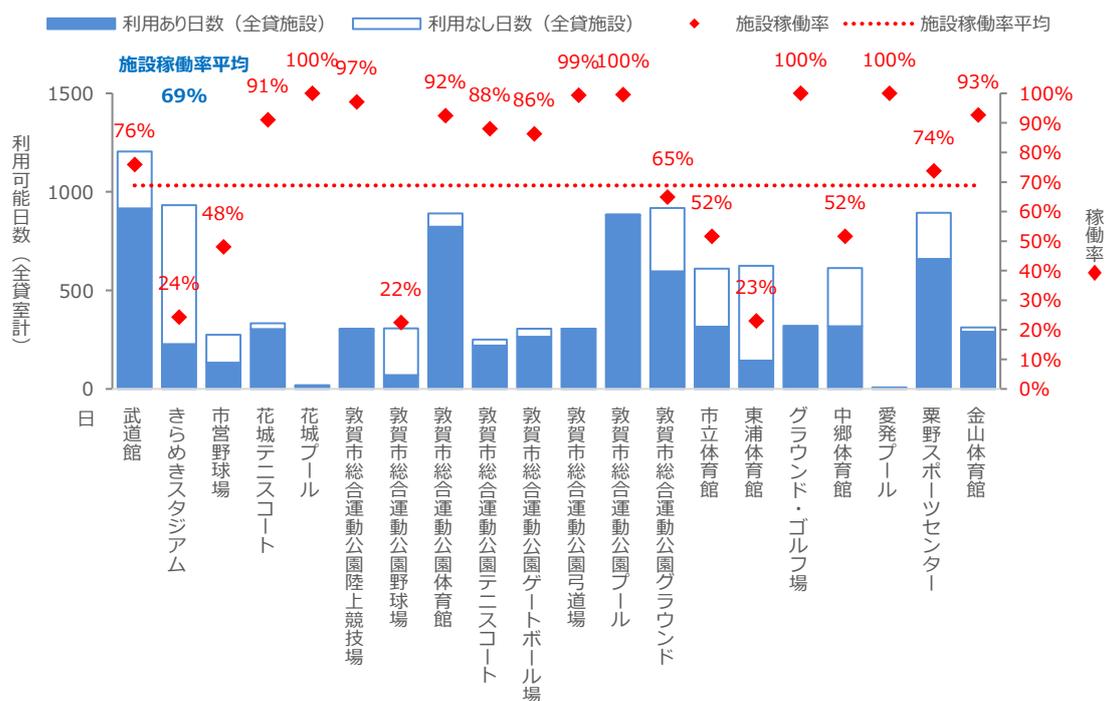
※ 1日当たり利用者数平均にデータのない松原観光案内所は含めていません。

- ・ スポーツ施設の令和5（2023）年度の稼働率は、コマ単位で平均45%、日単位で平均69%です。

図表2-23 スポーツ施設の利用コマ数及び稼働率



図表2-24 スポーツ施設の利用可能日数に対する稼働率



※ 会議室等のスポーツ施設以外の稼働率は除く。

7 産業系施設

(1) 施設一覧

- 産業系施設は、2施設、2, 835㎡（市全体の0.7%）を有しています。

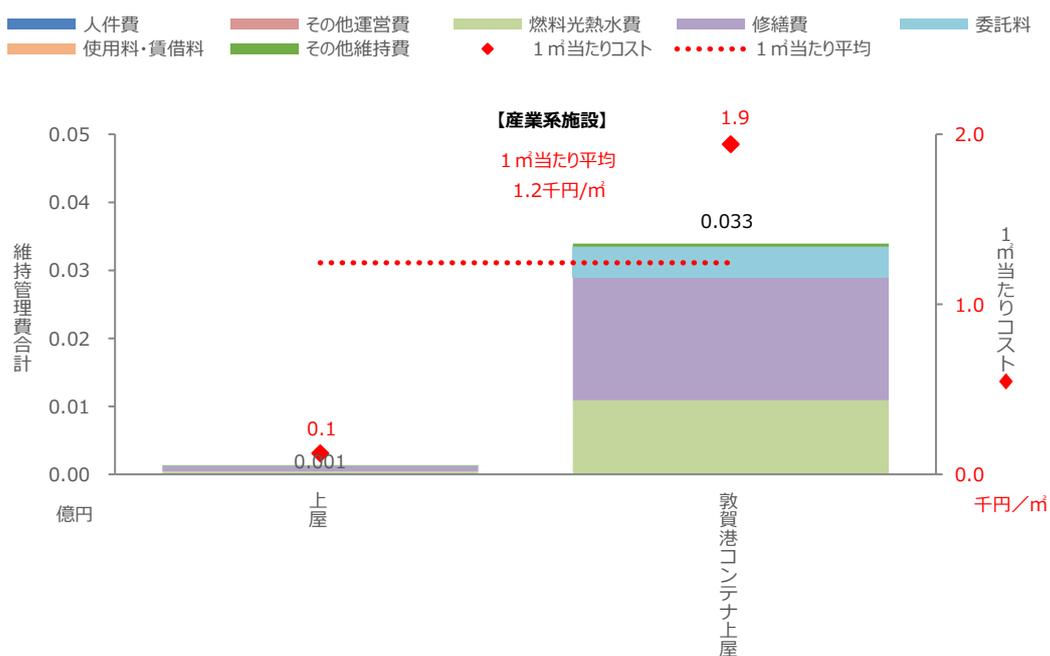
図表2-25 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
産業系施設	上屋	北地区	直営	1,086	45	100%	0.1	-	-
	敦賀港コンテナ上屋	西地区	直営	1,748	22	72%	1.9	-	-

(2) コスト状況

- 産業系施設にかかる維持管理経費は、総額0.04億円です。
- 1㎡当たりでは、1.2千円/㎡です。

図表2-26 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりのコスト



8 保健・福祉施設

(1) 施設一覧

- 保健・福祉施設は、4施設、9, 122㎡（市全体の2.2%）を有しています。

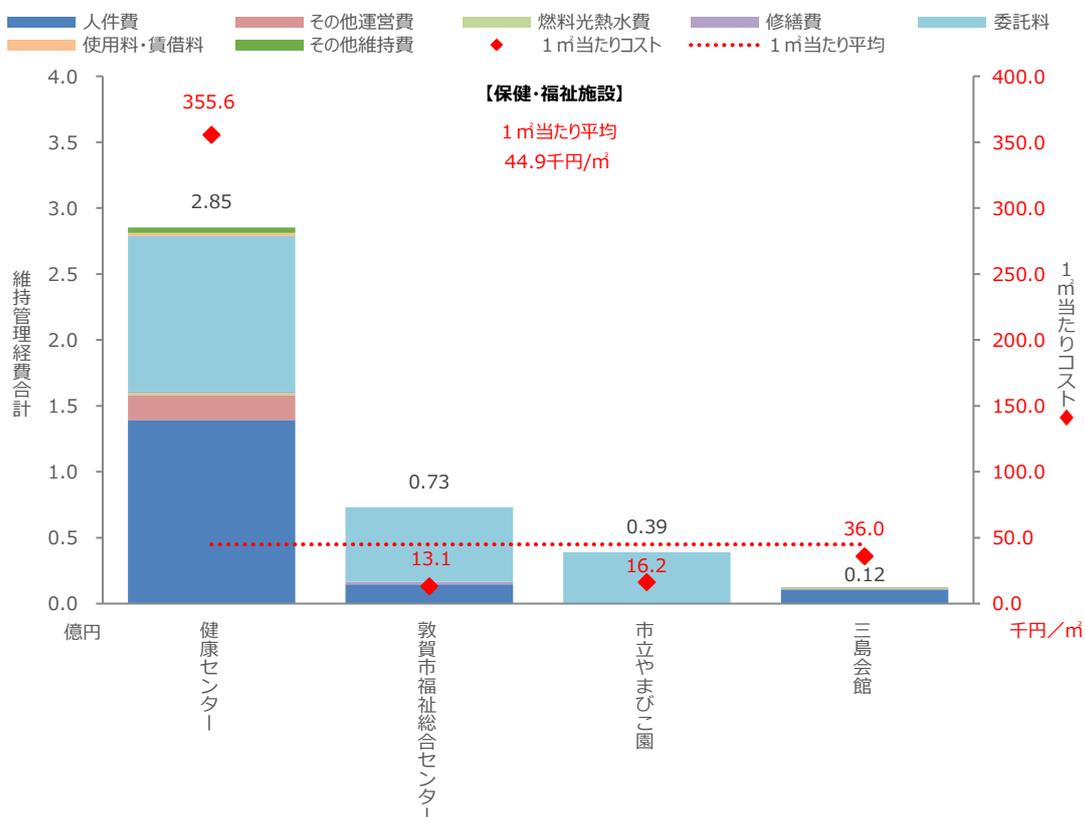
図表2-27 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
保健施設	健康センター	西地区	直営	802	37	71%	355.6	23	23.6
高齢福祉施設	敦賀市福祉総合センター	南地区	指定管理	5,563	25	53%	13.1	146	2.4
障がい福祉施設	市立やまびこ園	粟野地区	指定管理	2,413	30	81%	16.2	52	2.1
その他社会保険施設	三島会館	西地区	直営	344	40	83%	36.0	3	10.0

(2) コスト状況

- 保健・福祉施設にかかる維持管理経費は、総額4.1億円で、健康センターが2.85億円、敦賀市福祉総合センターが0.73億円、市立やまびこ園が0.39億円、三島会館が0.12億円を占めています。
- 1㎡当たりでは、44.9千円/㎡で、健康センターが346.4千円/㎡、敦賀市福祉総合センターが12.9千円/㎡、市立やまびこ園が16.2千円/㎡、三島会館が32.8千円/㎡です。

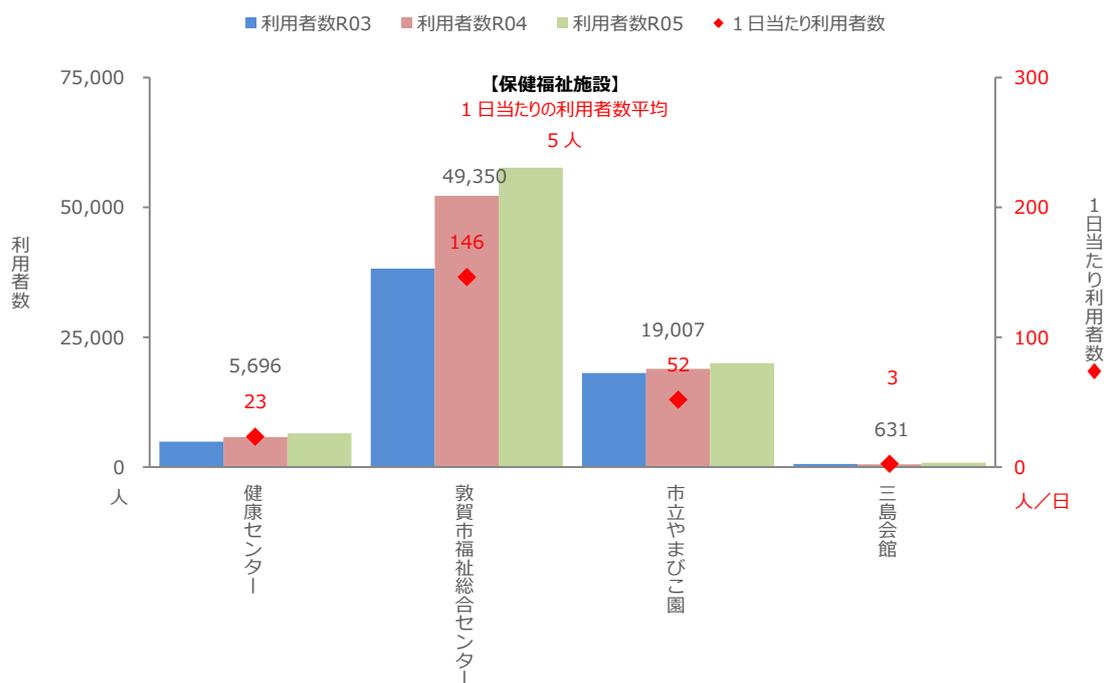
図表2-28 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりのコスト



(3) 利用状況

- ・ 保健・福祉施設の過去3年間の年間平均利用者数は、健康センターで5,696人、敦賀市福祉総合センターで49,350人、市立やまびこ園で19,007人、三島会館で631人です。
- ・ 1日当たりの利用者数は、健康センターで23人、敦賀市福祉総合センターで146人、市立やまびこ園で52人、三島会館で3人です。

図表2-29 利用状況



※ 市立やまびこ園の利用者数は、生活保護事業、施設入所支援事業、短期入所事業、日中一次支援事業の登録者数及び実人数×開館日数（366日）で算定

9 公営住宅

(1) 施設一覧

- ・ 公営住宅は、11施設、91,712㎡（市全体の22.4%）を有しています。
- ・ 桜ヶ丘住宅の一部を除却（△248.52㎡、棟数△1）しています。

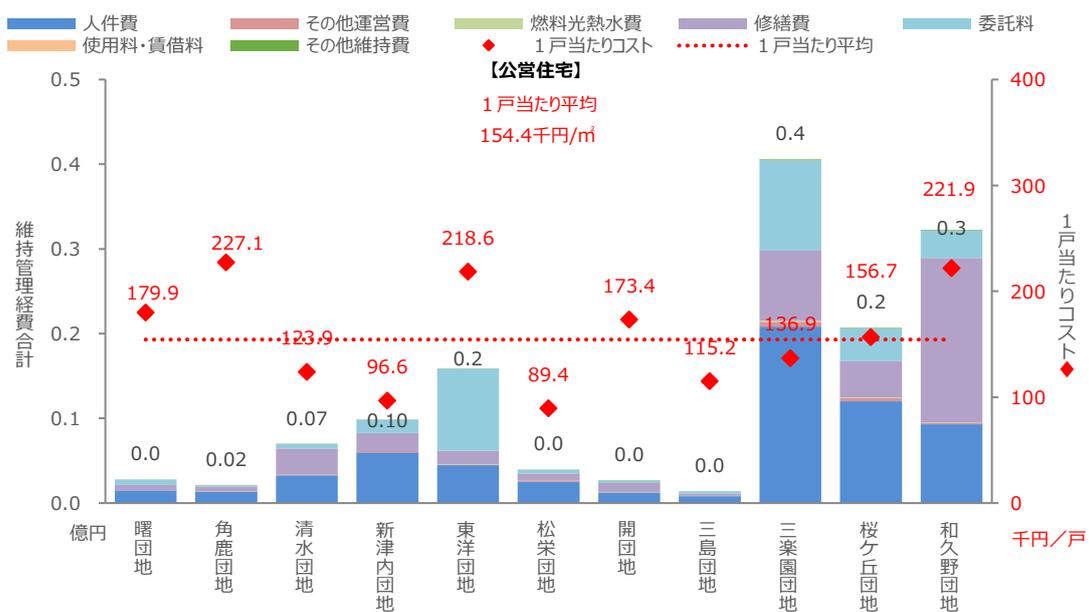
図表2-30 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1戸当たりコスト(千円)	入居率	1人当たり実コスト(千円)
公営住宅	曙団地	北地区	直営	2,209	50	100%	179.9	33%	71.8
	角鹿団地	北地区	直営	1,900	50	100%	227.1	25%	102.8
	清水団地	南地区	直営	4,774	40	78%	123.9	80%	271.3
	新津内団地	南地区	直営	8,717	16	71%	96.6	72%	475.0
	東洋団地	南地区	直営	6,500	45	93%	218.6	73%	106.7
	松栄団地	西地区	直営	3,565	31	73%	89.4	79%	-106.9
	開団地	西地区	直営	1,788	35	71%	173.4	64%	221.5
	三島団地	西地区	直営	1,155	38	72%	115.2	65%	663.6
	三楽園団地	松原地区	直営	30,293	41	81%	136.9	62%	295.5
	桜ヶ丘団地	栗野地区	直営	17,294	49	93%	156.7	37%	264.3
	和久野団地	栗野地区	直営	13,517	18	49%	221.9	87%	-71.1

(2) コスト状況

- ・ 公営住宅にかかる維持管理経費は、総額1.39億円です。
- ・ 1戸当たりでは、154.4千円/㎡です。

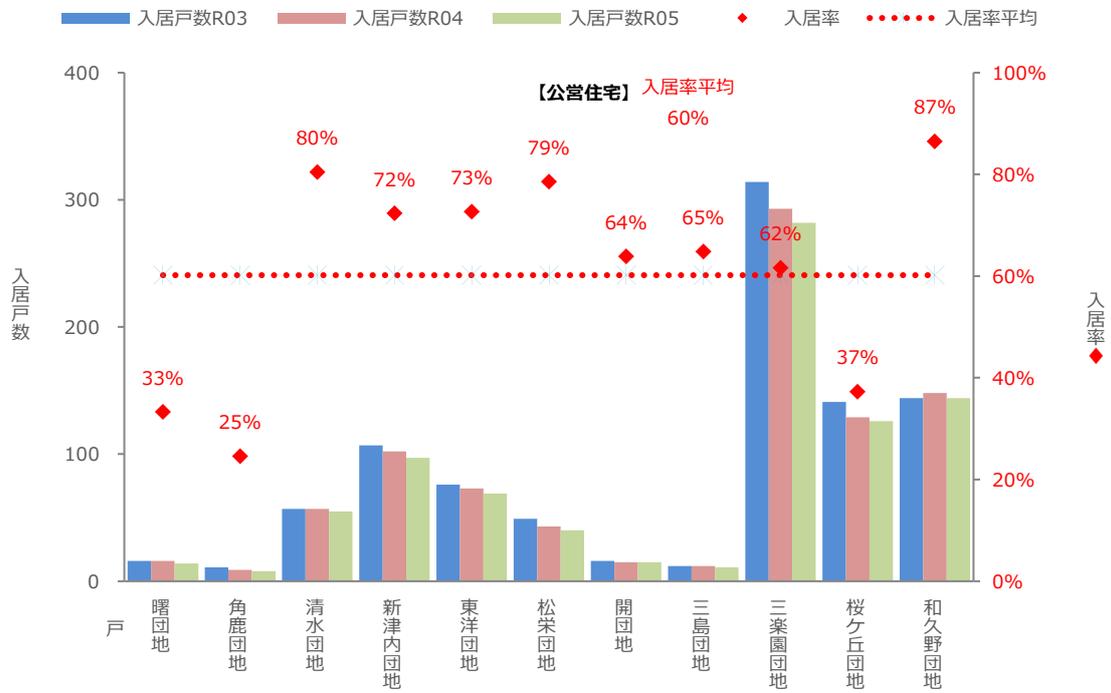
図表2-31 過去2年間の維持管理経費の合計と1戸当たりのコスト



(3) 利用状況

- ・ 公営住宅の過去3年間の入居率（総戸数に対する入居戸数）は、平均60%です。

図表2-32 利用状況（戸）



10 医療施設・市民病院

(1) 施設一覧

- 医療施設・市民病院は、6施設、37,592㎡（市全体の9.2%）を有しています。

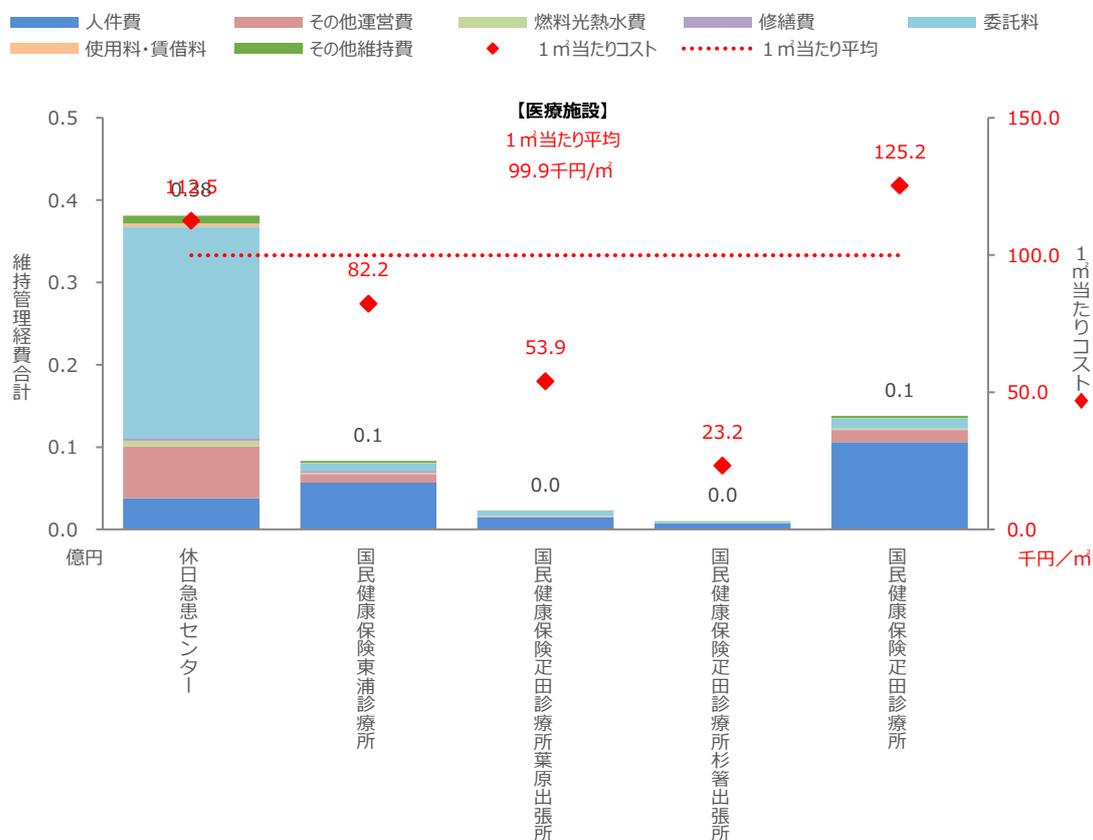
図表2-33 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
診療所	休日急患センター	西地区	直営	339	37	68%	112.5	32	2.0
	国民健康保険東浦診療所	東浦地区	直営	101	49	100%	82.2	3	26.5
	国民健康保険正田診療所	愛発地区	直営	110	53	100%	125.2	2	23.2
	国民健康保険正田診療所葉原出張所	東郷地区	直営	43	42	100%	53.9	0	98.6
	国民健康保険正田診療所杉箸出張所	愛発地区	直営	43	42	100%	23.2	0	328.7
市民病院	市立敦賀病院	西地区	直営	36,956	37	-	-	-	-

(2) コスト状況

- 診療所にかかる維持管理経費は、0.63億円です。
- 1㎡当たりでは、99.9千円/㎡です。

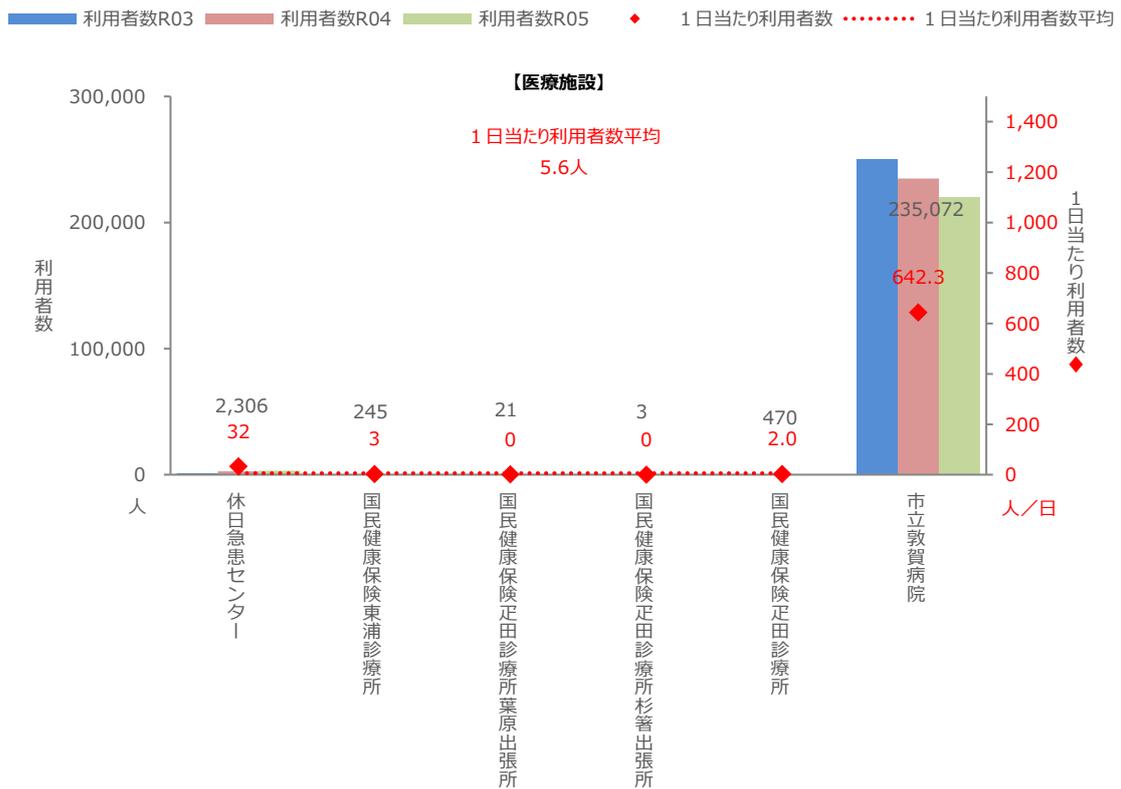
図表2-34 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりのコスト



(3) 利用状況

- ・ 医療施設・市民病院の過去3年間の年間平均利用者数は、休日急患センターで2,306人、4か所の診療所で739人、市立敦賀病院で235,072人です。
- ・ 1日当たりの利用者数は、休日急患センター及び診療所で6人、市立敦賀病院で642人です。

図表2-35 利用状況（人）



1 1 供給処理施設

(1) 施設一覧

- ・ 櫛川最終処分場を除却したことで1施設減少し、供給処理施設は、3施設、8,466㎡（市全体の2.1%）を有しています。

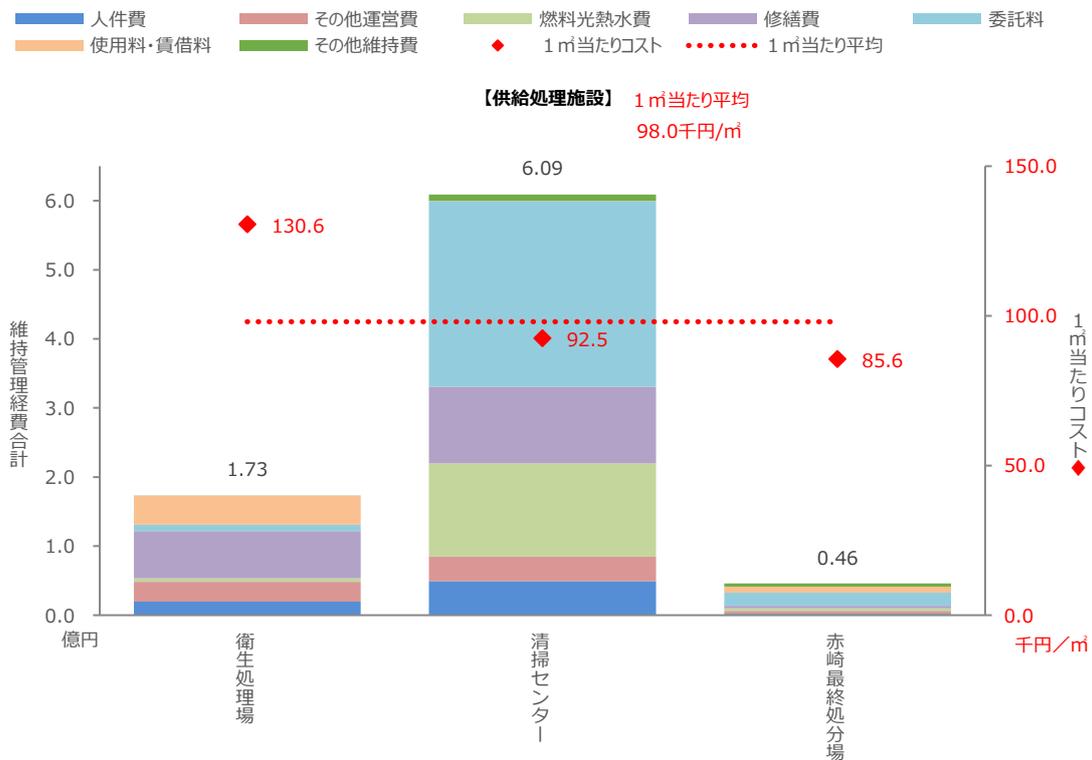
図表2-36 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり処理実績(t)
供給処理施設	衛生処理場	西地区	直営	1,326	21	42%	130.6	60.0
	清掃センター	松原地区	直営	6,585	32	75%	92.5	68.0
	赤崎最終処分場	東浦地区	直営	535	17	46%	85.6	6.0

(2) コスト状況

- ・ 供給処理施設にかかる維持管理経費は、総額8.28億円です。
- ・ 1㎡当たりでは、98千円/㎡です。

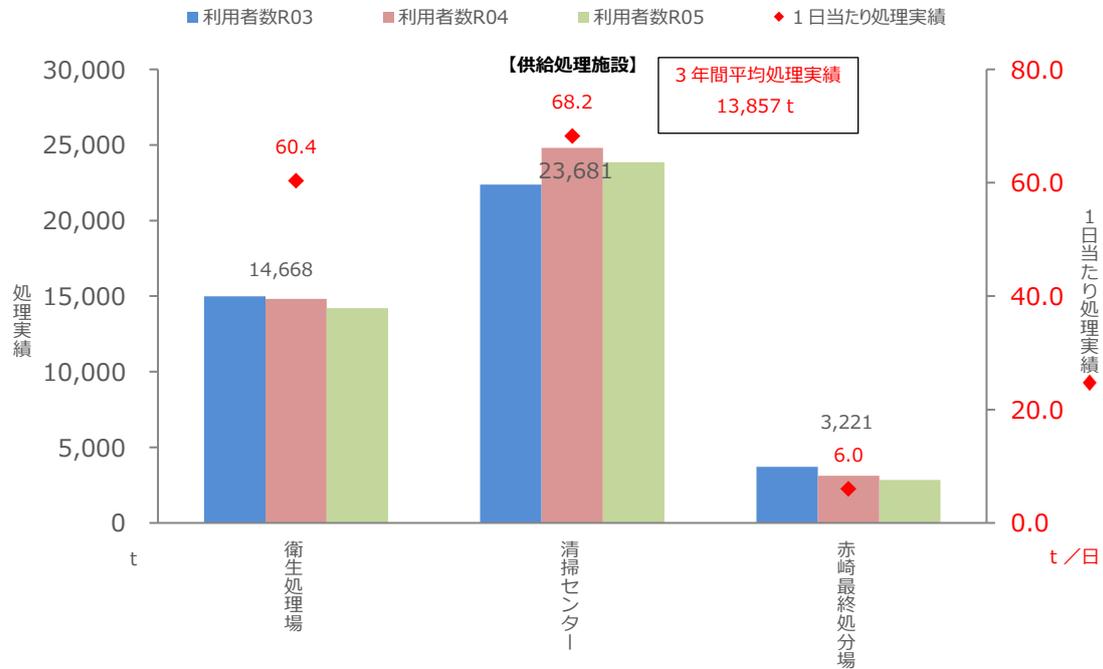
図表2-37 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりのコスト



(3) 利用状況

- 供給処理施設の過去3年間の平均処理実績は、13,857 tです。

図表2-38 利用状況 (t)



(4) 今後の事業見込み

- 平成29(2017)年2月に本市と美浜町で締結した一般廃棄物の共同処理に関する協定に基づき、金山最終処分場が令和5(2023)年度、新清掃センターが令和8(2026)年度に整備予定です。

1 2 その他施設

(1) 施設一覧

- ・ その他施設は、31施設、33,887㎡（市全体の8.3%）を有しています。
- ・ 廃校・廃園となった旧敦賀北小学校（5,321㎡）、旧常宮小学校（2,005㎡）、旧西浦小中学校（2,716㎡）、旧東浦保育園（294㎡）については、それぞれ、学校教育系施設、子育て支援施設から分類をその他施設に改めています。
- ・ 公設市場・直売所の機能を有するおお原の里（73㎡）の取得、敦賀駅東口広場公衆便所の整備により施設数が増加しています。
- ・ 博物館通り整備事業用地（179㎡）は建物の除却により、施設を廃止しています。

図表2-39 施設の基本情報（その1）

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数
普通財産	旧と畜場	南地区	直営	331	49	100%	1.3	-
	福井大学附属国際原子力工学研究所	南地区	直営	6,997	12	27%	0.5	-
	旧松原児童クラブ・旧松原児童館	松原地区	直営	302	51	100%	0.1	-
	旧敦賀北小学校	北地区	直営	5,321	42	-	0.6	-
	旧常宮小学校	西浦地区	直営	2,005	36	-	0.8	-
	旧西浦小中学校	西浦地区	直営	2,716	37	-	0.5	-
火葬場	墓地（市有共葬墓地）	北地区	直営	39	36	100%	99.9	-
	敦賀斎苑	粟野地区	一部委託	2,246	29	58%	27.7	-
公設市場・直売所	敦賀市公設地方卸売市場	中郷地区	指定管理	3,545	40	86%	1.3	9
	敦賀市農産物直売所	粟野地区	指定管理	194	13	75%	36.5	299
	おお原の里	松原地区	委託	73	-	-	-	-
駐車場	敦賀市駅前立体駐車場	南地区	指定管理	9,221	4	13%	0.0	322

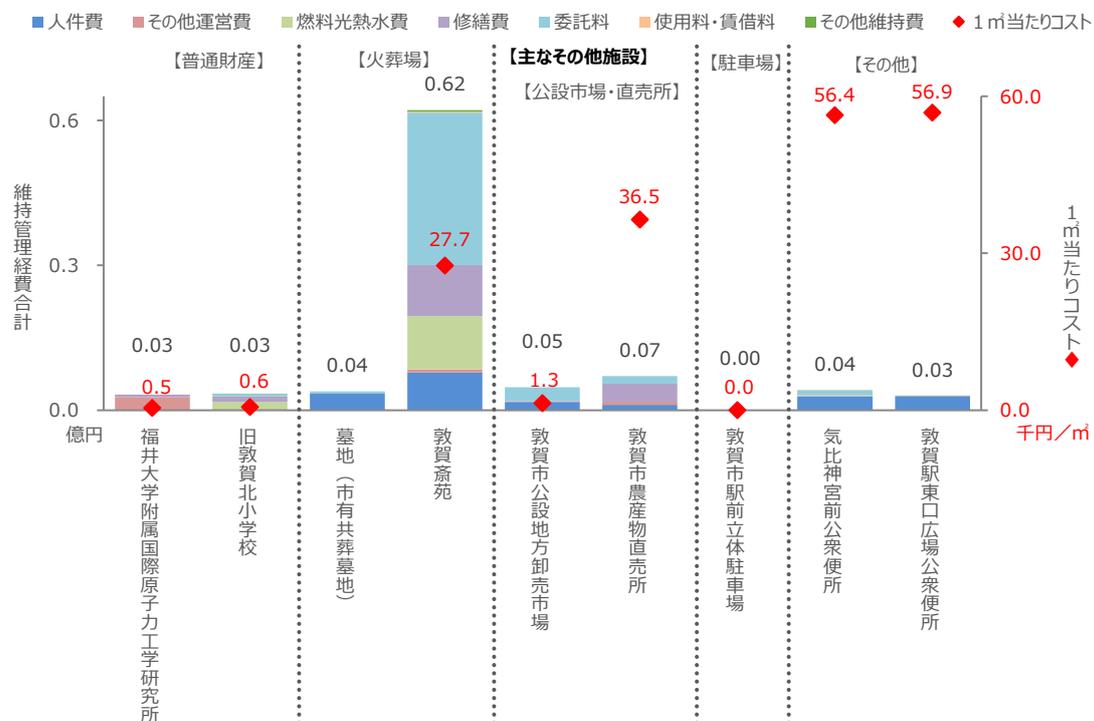
図表 2-39 施設の基本情報（その2）

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数
その他	気比神宮前公衆便所	北地区	直営	75	29	53%	56.4	-
	花城公衆便所	松原地区	直営	51	24	65%	13.3	-
	松原公衆便所(林内東)	松原地区	直営	41	21	78%	10.9	-
	観光トイレ(松原神社内)	松原地区	直営	15	26	100%	14.7	-
	ビーチクリーナー格納庫	松原地区	直営	75	27	100%	0.0	-
	資材倉庫	松原地区	直営	20	不明	100%	0.0	-
	松原公園警察官立寄り所	松原地区	直営	10	33	100%	0.0	-
	山小屋	西浦地区	直営	12	46	100%	0.0	-
	白木地区公衆便所	西浦地区	直営	29	23	62%	0.0	-
	名子公衆便所	西浦地区	委託	18	18	100%	33.0	-
	便所(白木1丁目1)	西浦地区	直営	9	33	89%	0.0	-
	池河内公衆便所	東郷地区	直営	10	30	100%	211.2	-
	杉箸農村公園	愛発地区	直営	23	25	100%	15.2	-
	刀根農村公園	愛発地区	直営	16	25	100%	18.1	-
	山農村公園	粟野地区	直営	66	25	71%	4.4	-
	山集落農園管理棟	粟野地区	直営	56	23	62%	5.2	-
	山小屋(野坂山)	粟野地区	直営	24	34	100%	0.0	-
	旧東浦保育園	東浦地区	直営	294	25	-	2.2	-
	敦賀駅東口広場公衆便所	南地区	直営	52	-	-	56.9	-

(2) コスト状況

- ・ その他施設にかかる維持管理経費は、総額0.99億円です。
- ・ このうち、主な施設の維持管理経費は図表2-40です。

図表2-40 主な施設の過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりのコスト

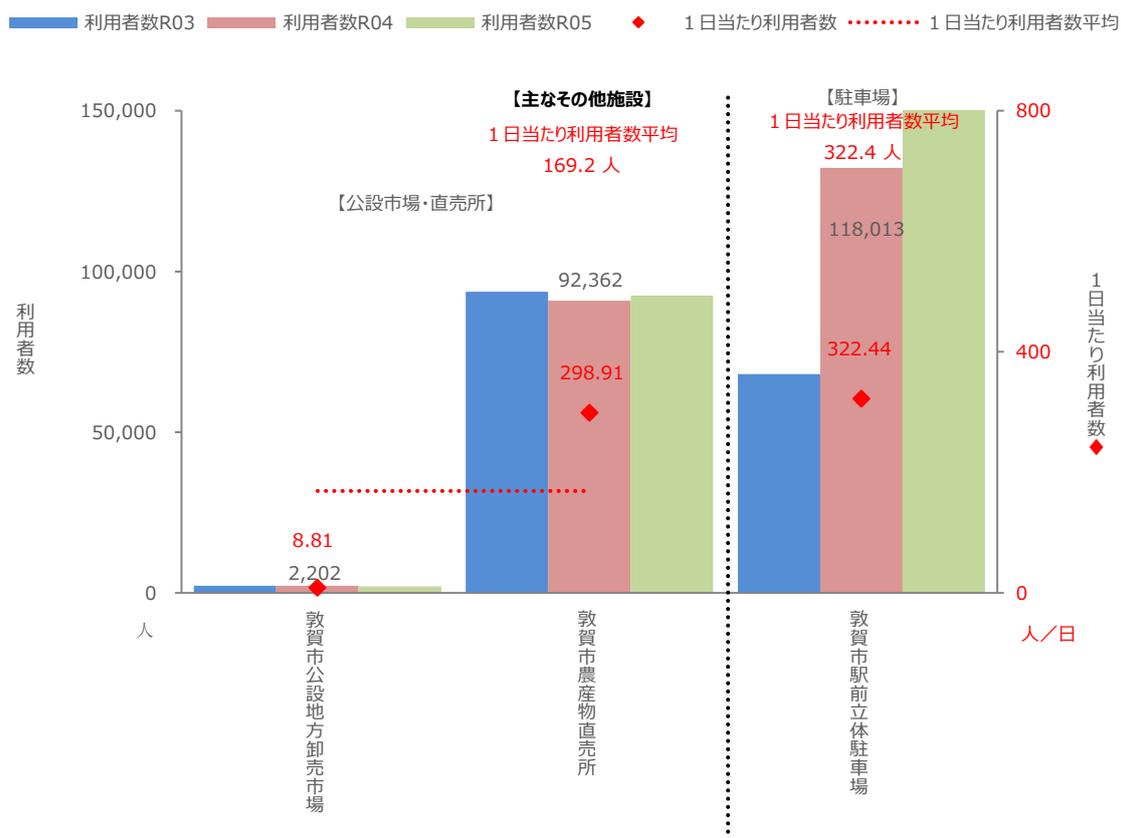


※ 施設の機能がそれぞれ異なるため、主なその他の施設全体の1㎡あたりの平均コストは算出していません。

(3) 利用状況

- ・ 図表2-40の主なその他施設のうち、過去3年間の年間平均利用者数を集計している施設は計3施設で、敦賀市公設卸売市場で2,202人、敦賀市農産物直売所で92,362人、敦賀市駅前立体駐車場で118,013人です。
- ・ 1日当たりの利用者数は、敦賀市公設卸売市場で8.81人、敦賀市農産物直売所で298.91人、敦賀市駅前立体駐車場で322.44人です。

図表2-41 利用状況 (人)



※ 施設の機能がそれぞれ異なるため、利用者数を集計している主なその他の施設全体の1日当たり利用者数平均は算出していません。

令和6年度 敦賀市公共施設の現況報告

発行 敦賀市総務部契約管理課公有財産マネジメント推進室 令和7（2025）年3月

住所 福井県敦賀市中央町2丁目1番1号

電話 0770-22-8105